



Australian Government
Australian Office of Financial Management

AOFM

AGS 投資家向け図表・情報パック - 2021-22年度連邦予算更新情報

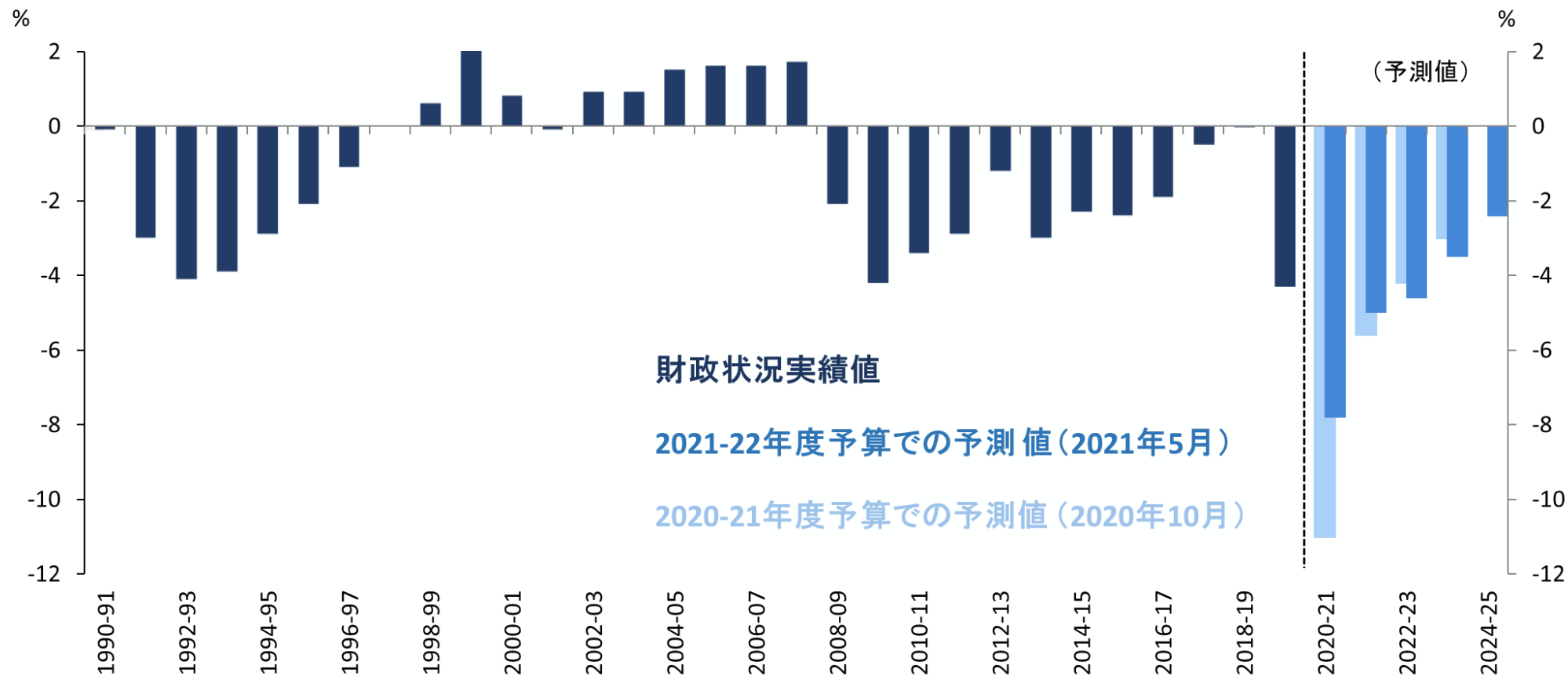
AOFM（オーストラリア債務管理庁）

2021年5月

オーストラリアの財政状況

対GDP比の基礎的現金収支（パーセント表示）

2020-21年度のUCB（Underlying Cash Balance：基礎的現金収支）はGDP比で7.8%となる見通し（2020-21年度連邦予算での予測値は11%）。当初予測よりも早いタイミングでの景気回復および改善された経済見通しにより、税収見込みが大幅に上方修正されている。UCBは2024-25年度までにGDP比2.4%まで改善される見込み。

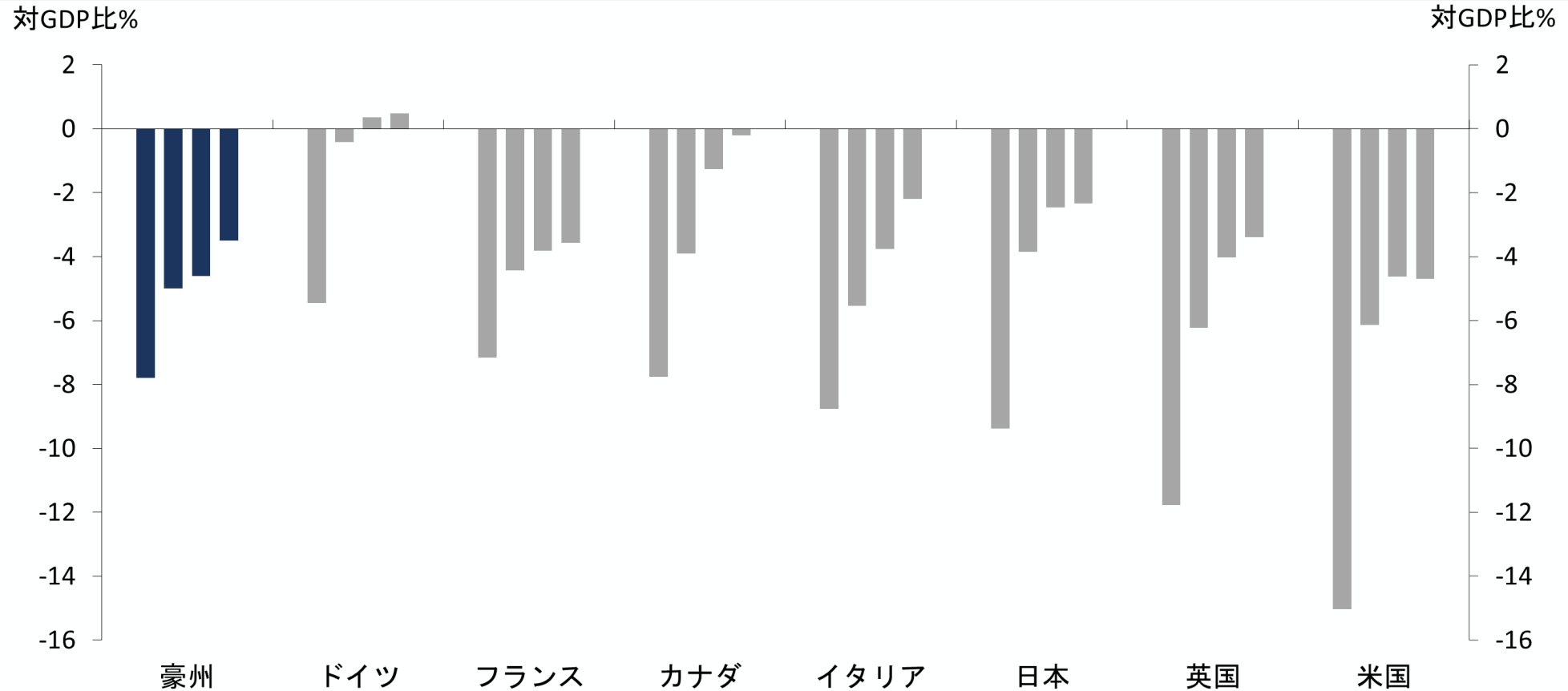


出典：連邦財務省 - 2021-22年度予算

各国の財政状況比較

2021年～2024年（予測値）の豪州とG7諸国の財政状況比較

オーストラリア政府は財政収支均衡状態でパンデミックを迎え、強固なバランスシートを有する状態からコロナ禍による影響への対応に着手し、パンデミックがもたらした状況を管理。コロナ危機収束後のバランスシートは、世界的に見ても純債務を比較的低水準のまま維持できる見通し（グラフ3と4を参照）。

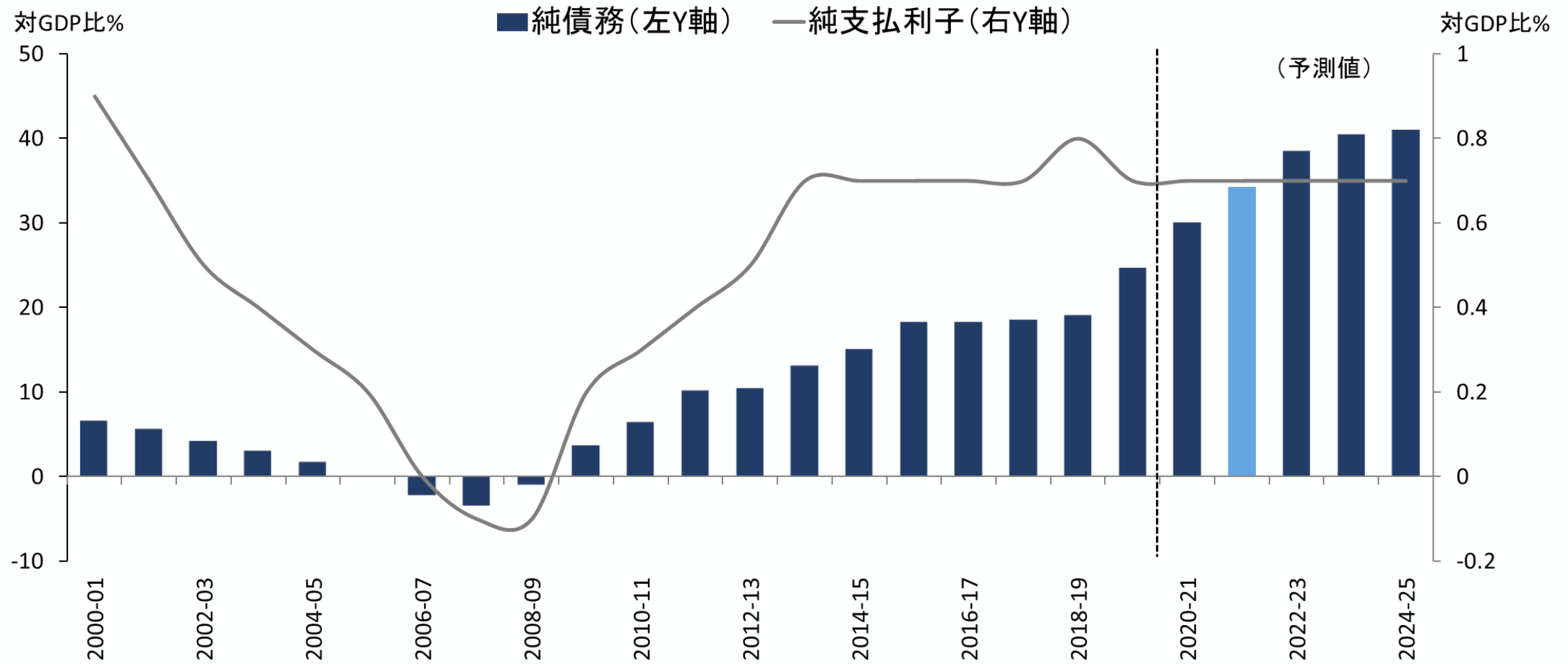


注：オーストラリアのデータは、2020-21年度から2023-24年度までの豪州政府全般セクターのものを使用。

出典：連邦財務省－2021-22年度予算、IMF財政モニター 2021年4月

オーストラリアの純債務の推移

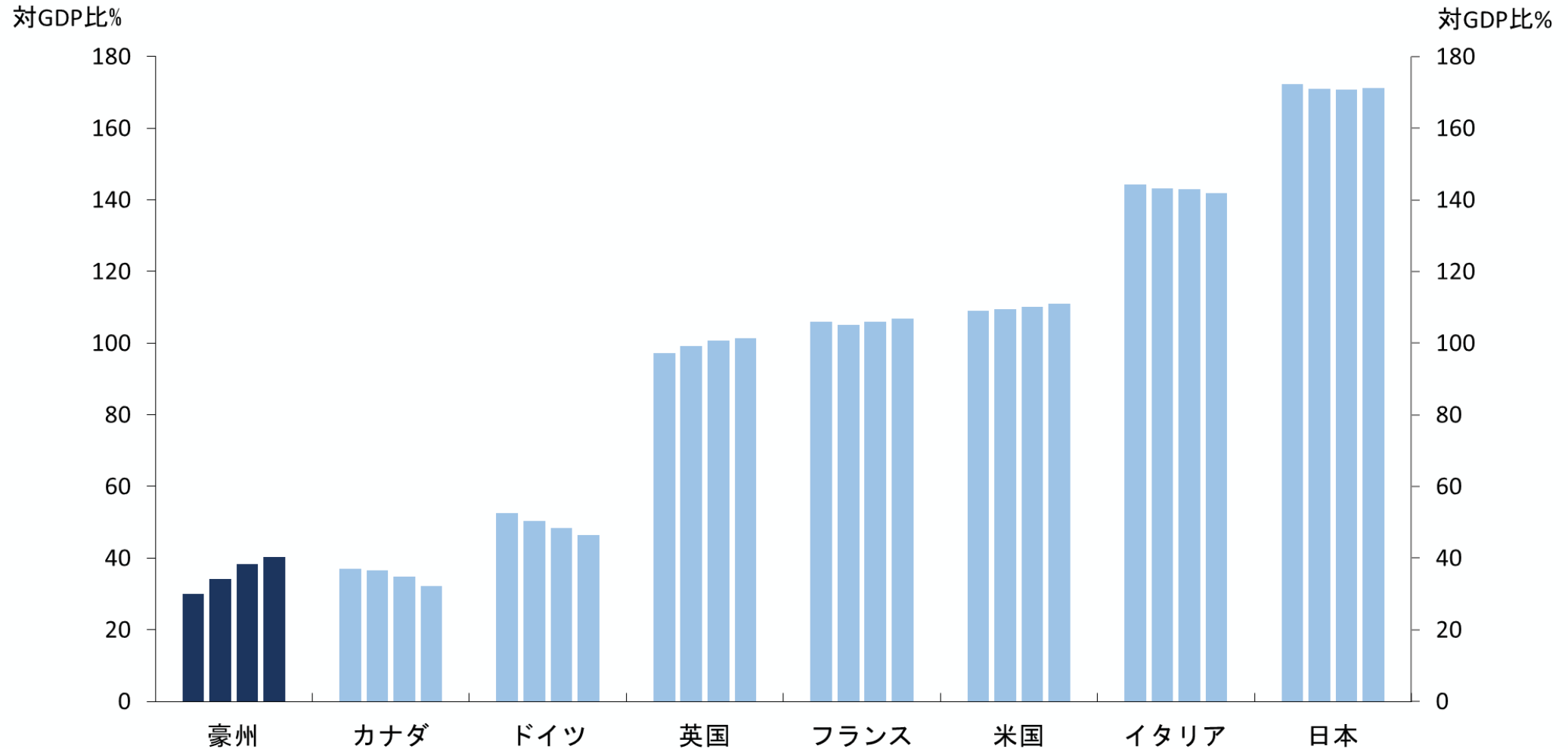
純債務は2021-22年度末時点でGDP比34.2%となる見込み（棒グラフのライトブルー箇所該当）で、2024-25年度末のGDP比40.9%が最高値となる見通しであり、2020-21年度予算時の予測値43.8%を下回ることとなる。パンデミック発生以降、純債務は大幅に増額してきたが、純支払利子は低水準を維持する見通し（予測期間を通してGDP比0.7%で推移する見込み）。



出典：連邦財務省 - 2021-22年度予算

各国の純債務比較

2021年～2024年（予測値）の豪州とG7諸国の純債務比較



注：オーストラリアのデータは、2020/21年度からのオーストラリア政府全般セクターのものを使用。豪州以外の国のデータは政府合計のものを使用し、期間は2021年（暦年）から。

出典：連邦財務省－2021-22年度予算、IMF 財政モニター 2021年4月

オーストラリア政府公債

3種類の政府公債を発行

トレジャリー・ボンド

発行残高

7,684億ドル

30本発行中

1本あたり平均256億ドル規模

償還期限は2021年～2051年

2021-22年度総発行額（見込み）

約1,300億ドル

トレジャリー・インデックス・ボンド

発行残高

384億ドル

7本発行中

1本あたり平均55億ドル規模

償還期限は2022年～2050年

2021-22年度総発行額（見込み）

約20億～25億ドル

トレジャリー・ノート

発行残高

328億ドル

6本発行中

1本あたり平均55億ドル規模

償還期限は2021年10月まで

補足

- 2020-21年度のトレジャリー・ボンド（TB）発行額は約2,100億ドルに見直し（このうち1,990億ドルは2021年5月14日時点で発行済）
- 2021-22年度のTB発行額は約1,300億ドルを予定
- 2021-22年度の入札によるトレジャリー・インデックス・ボンド（TIB）発行額は、約20～25億ドルを予定。TIBについてはほぼ毎月2回の入札を予定。
- AOFMは今後もトレジャリー・ノートの定期発行による同市場での活動を継続し、キャッシュマネジメントをサポートしていく
- 2021-22年度中の発行計画に関する追加ガイダンスは、2021年7月2日に提供予定

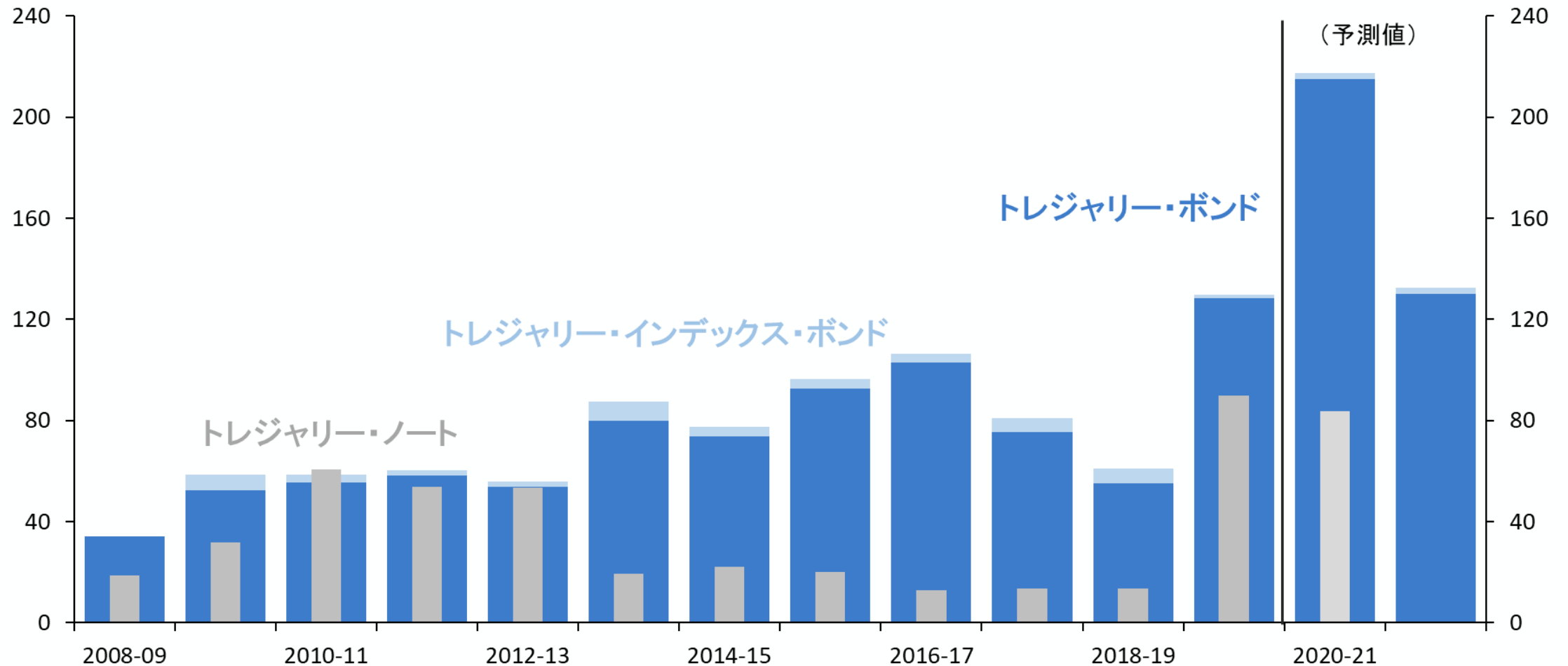
注：数値は2021年5月14日時点のもの。トレジャリー・インデックス・ボンドに記載されている額は、CPI調整をしていない既発債の額面価格に基づいた数値です。

オーストラリア政府公債発行額の推移

総発行額

単位: 十億豪ドル

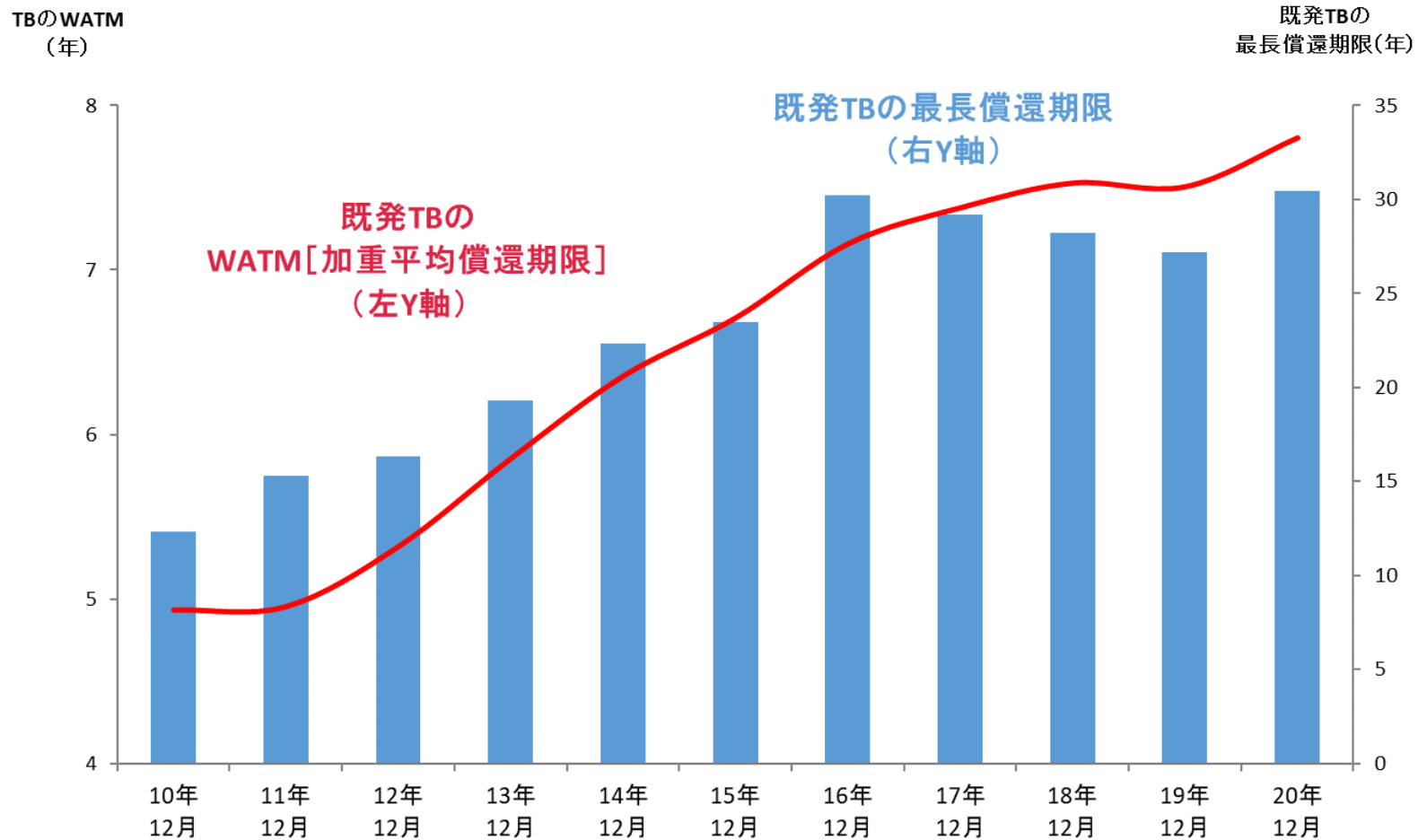
単位: 十億豪ドル



出典: AOFM。2021-22年度のトレジャリー・ノート (TN) 総発行額は、2020年7月1日から2021年5月14日までの期間のもの。TN発行見込みは入手不可。
実際のトレジャリー・ノートの発行額は政府の歳出・歳入フローにより変動します。

トレジャリー・ボンド利回り曲線

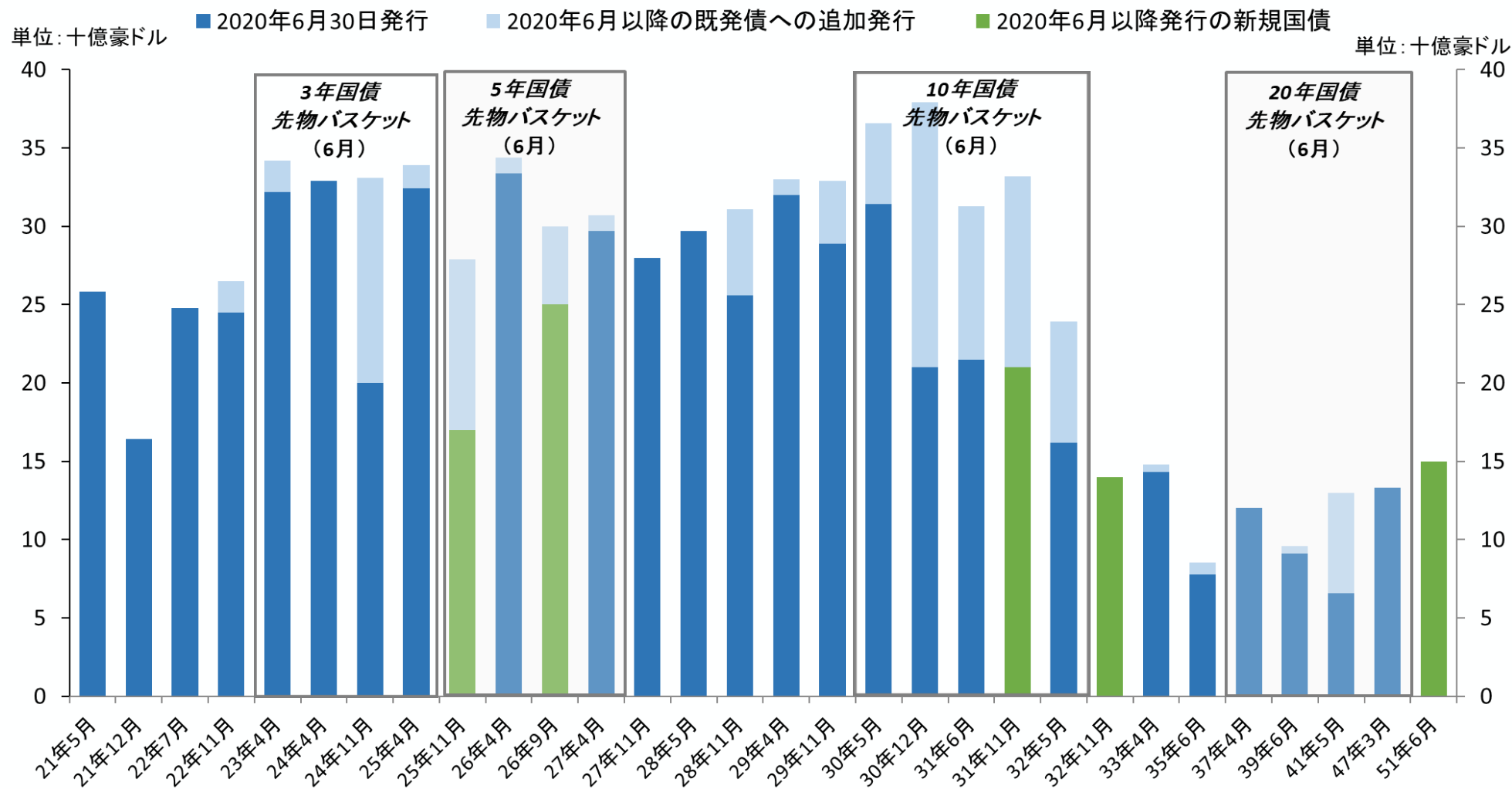
AOFMは過去10年にわたりトレジャリー・ボンドの残存期間を徐々に長期化させて30年まで引き延ばしつつ、ポートフォリオの平均償還期限も引き上げてきた。このプロセスはほぼ完了し、AOFMは残存期間30年というベンチマークの維持と、既発債への追加発行による超長期債のサポートにフォーカスしていく。



出典：AOFM

現在発行されているトレジャリー・ボンド

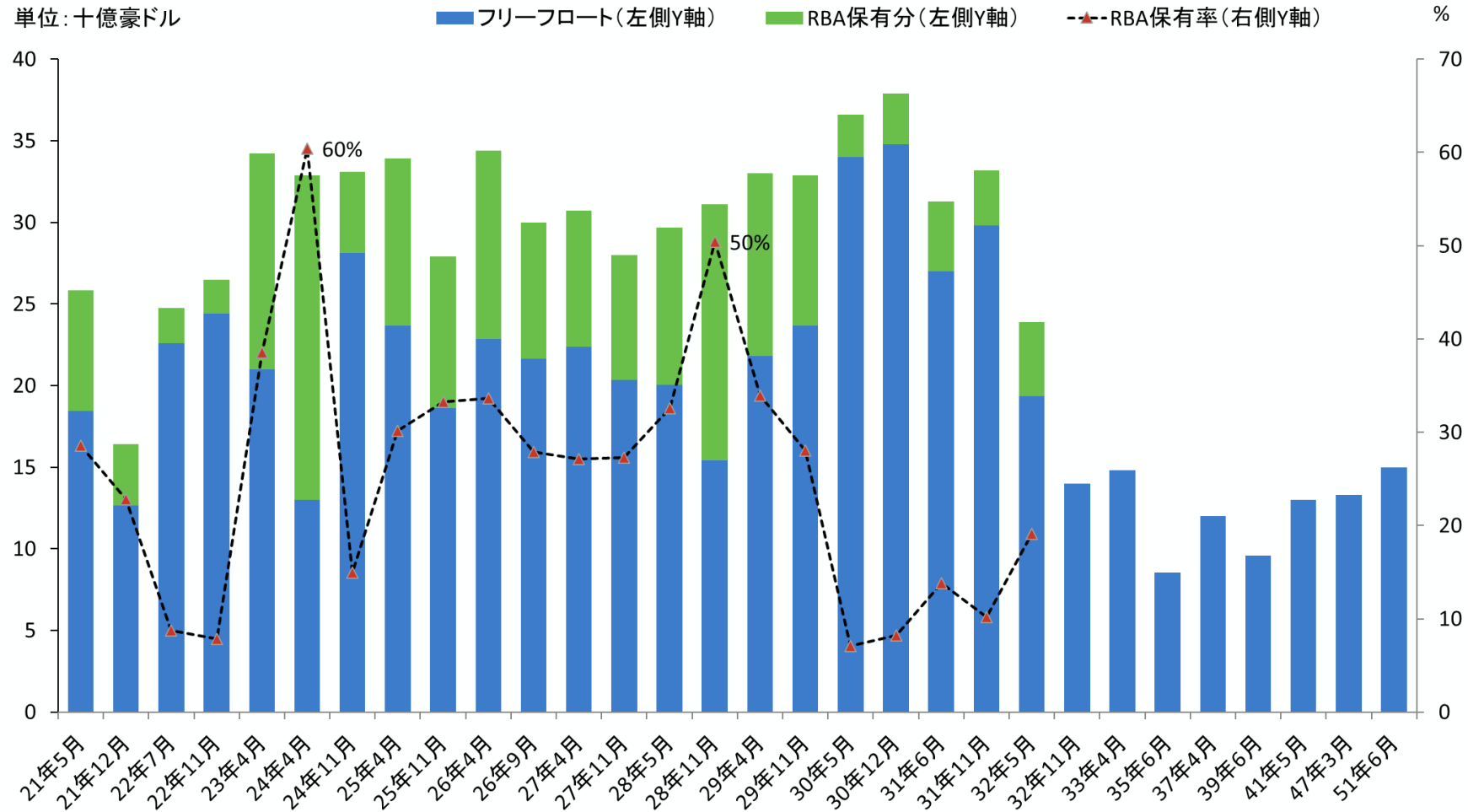
AOFMは引き続き、利回り曲線でもっとも流動性が高い（需要が高い）箇所を使用して予定されている発行の大部分の下支えとしつつ、需要に応じて適切な量を発行することで市場のそれ以外の箇所も支えていく。



出典: AOFM。2021年5月14日時点のデータ。

現在発行されているトレジャリー・債券

RBA（豪州準備銀行）は現在発行されているトレジャリー・債券の約22%を保有しており、RBAがQE（量的緩和）プログラムを続けるなかで、RBAの保有量は中期的には増加していくこととなる。AOFMは発行済みTBの流動性状況の個別モニタリングを継続し、適切であれば既発債への追加発行により対応することが可能。



出典：AOFM、RBA（豪州準備銀行）。2021年5月12日時点のデータ。

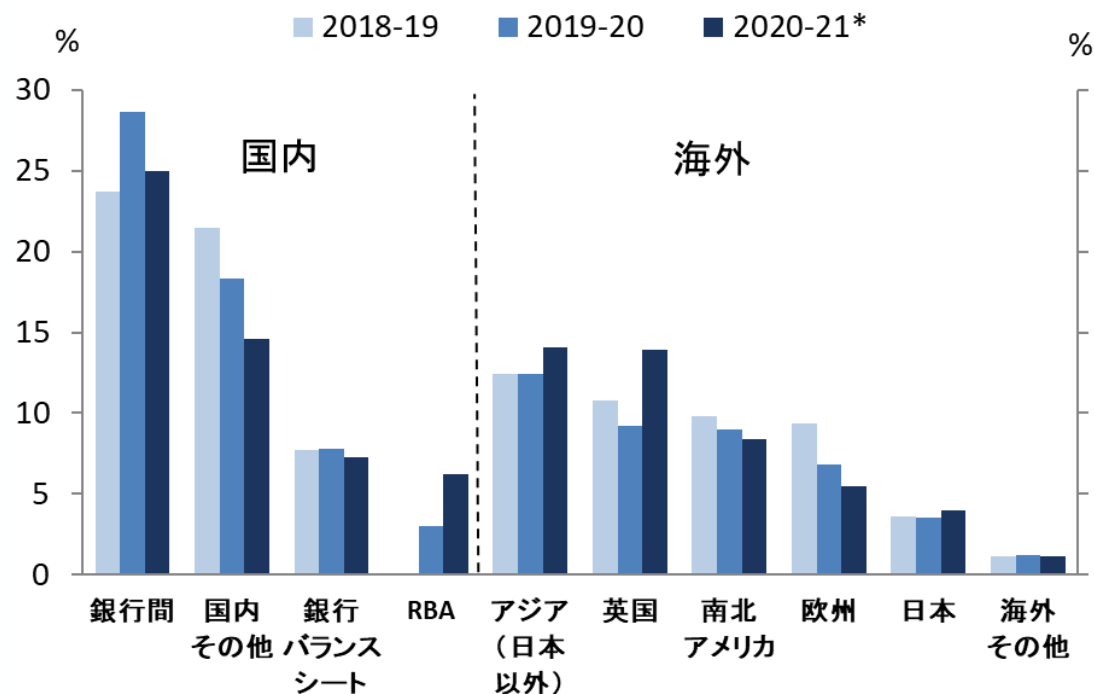
出来高- トレジャリー・ボンド

AGS（Australian Government Securities：オーストラリア政府公債）市場における流動性は依然として好ましい状態である— 特に3年物と10年物の先物バスケット周りではこれが顕著に。AGS仲介業者間の取引は堅調で、銀行が流動性をもたらすために国債をショートする必要があるときに、投資家を後押しするコンフィデンスにつながっている。

出来高総額1.54兆豪ドル（2019-20年度）

1.30兆豪ドル（2018-19年度）

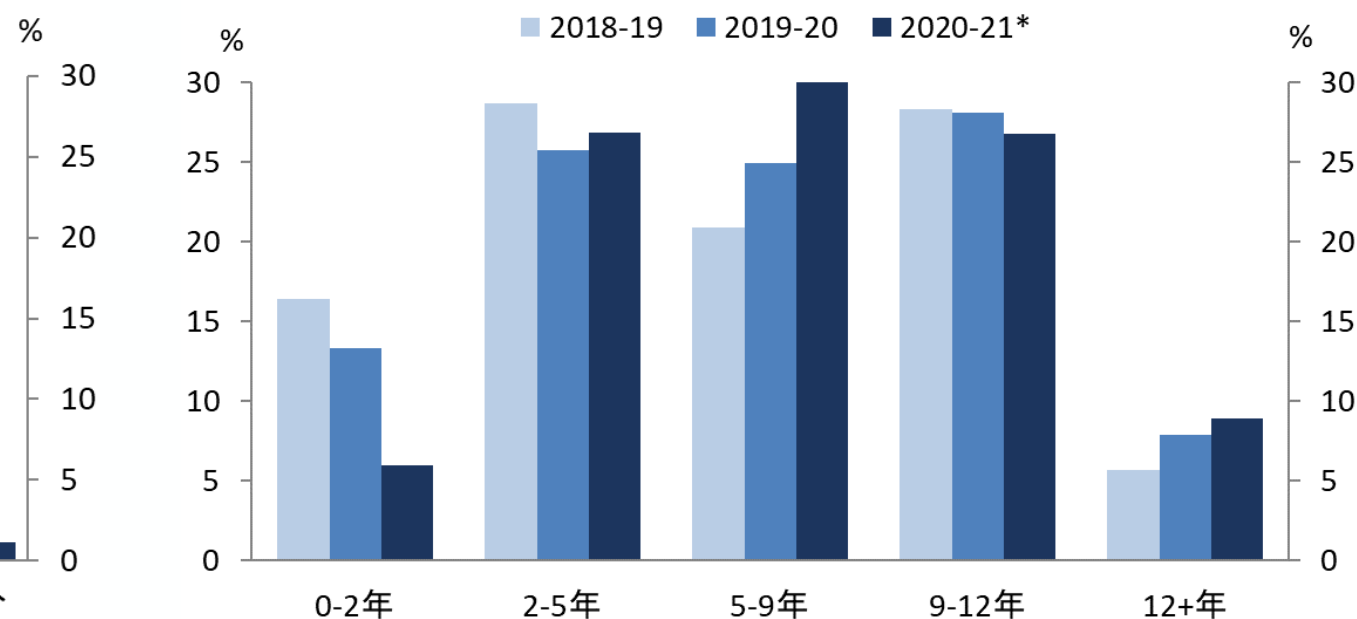
カテゴリ別の出来高（パーセント）



月平均1,290億豪ドル（2019-20年度）

1,080億豪ドル（2018-19年度）

残存期間別の出来高（パーセント）



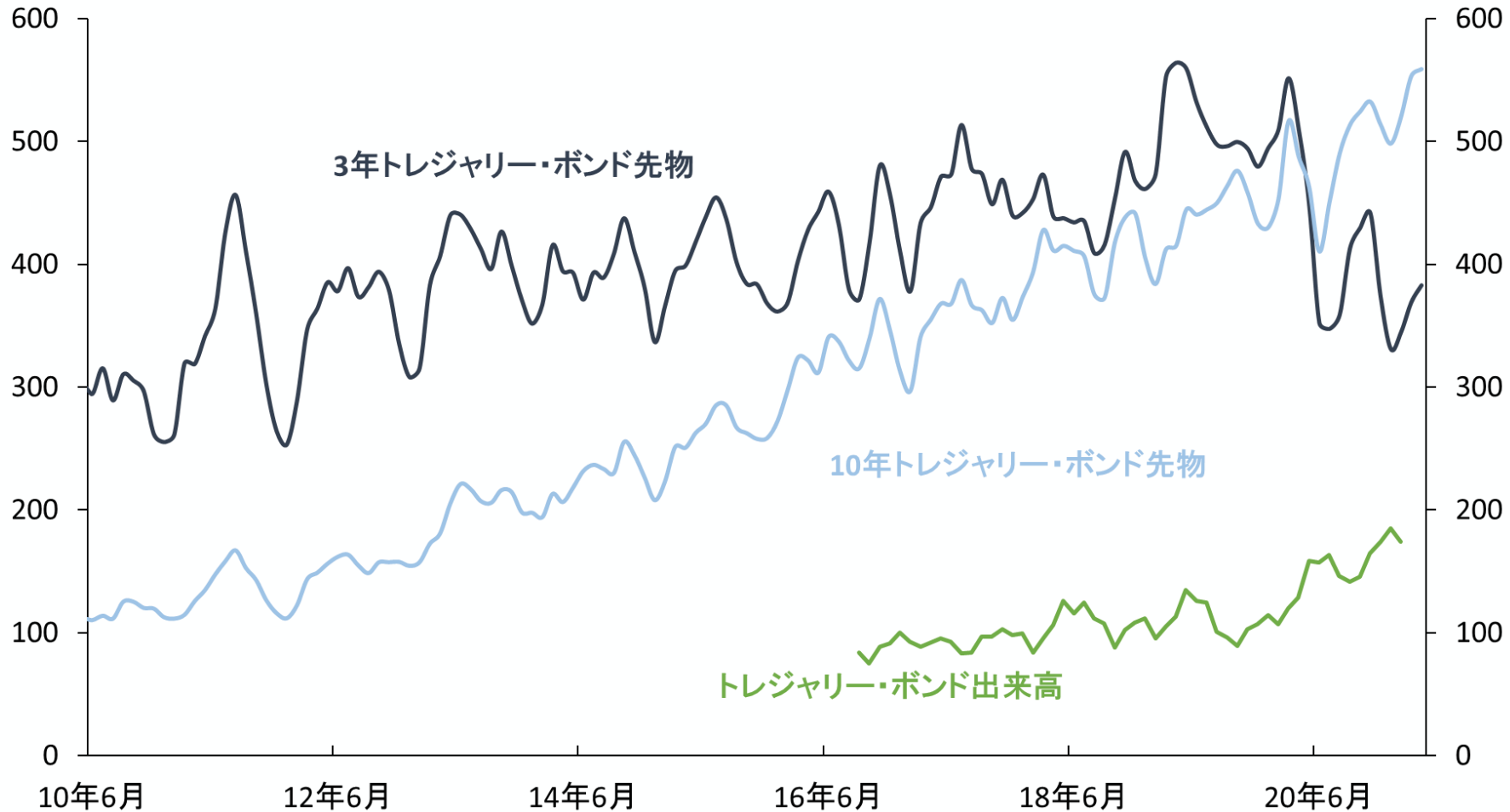
出典：AOFM。* 2020-21年度分は、2020年7月1日から2021年3月31日までの期間のものです。AOFMは調査回答者からのデータに頼っており、このデータの正確性を保証できません。

先物市場におけるトレジャリー・ボンドの推移

月別出来高（3ヵ月移動平均）

単位：十億豪ドル

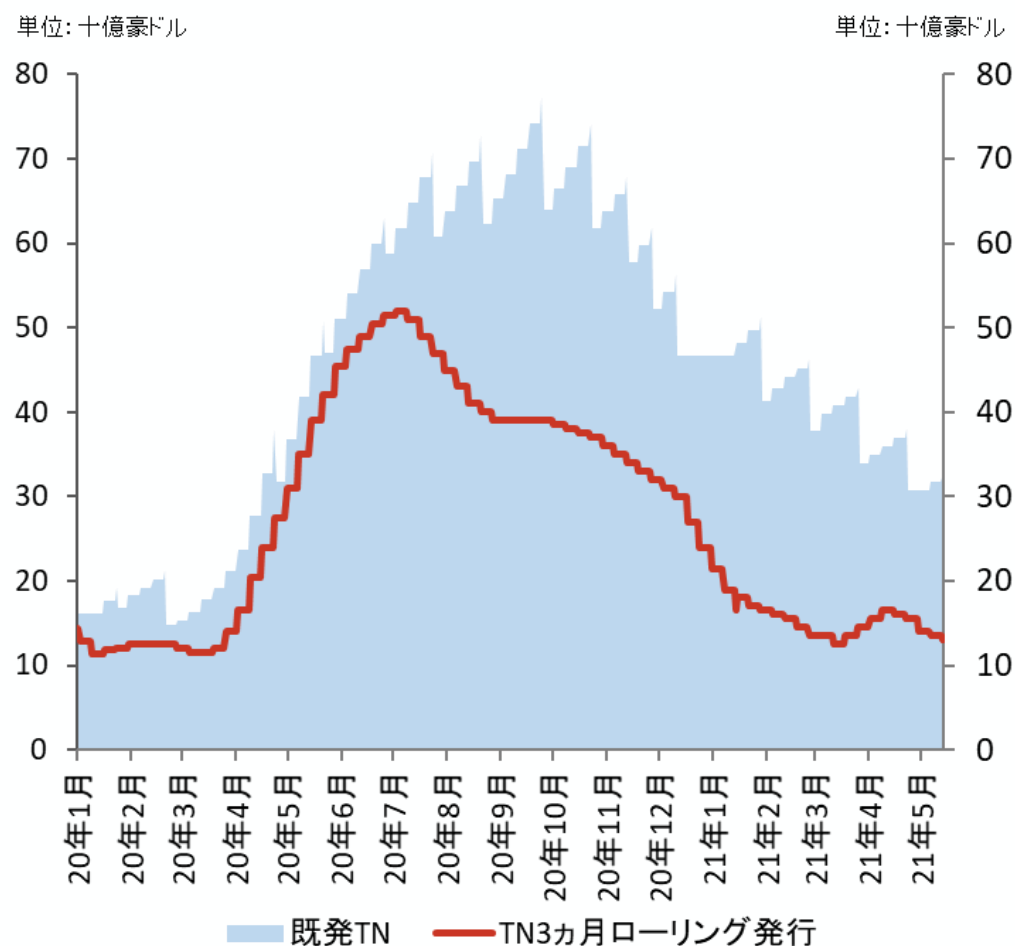
単位：十億豪ドル



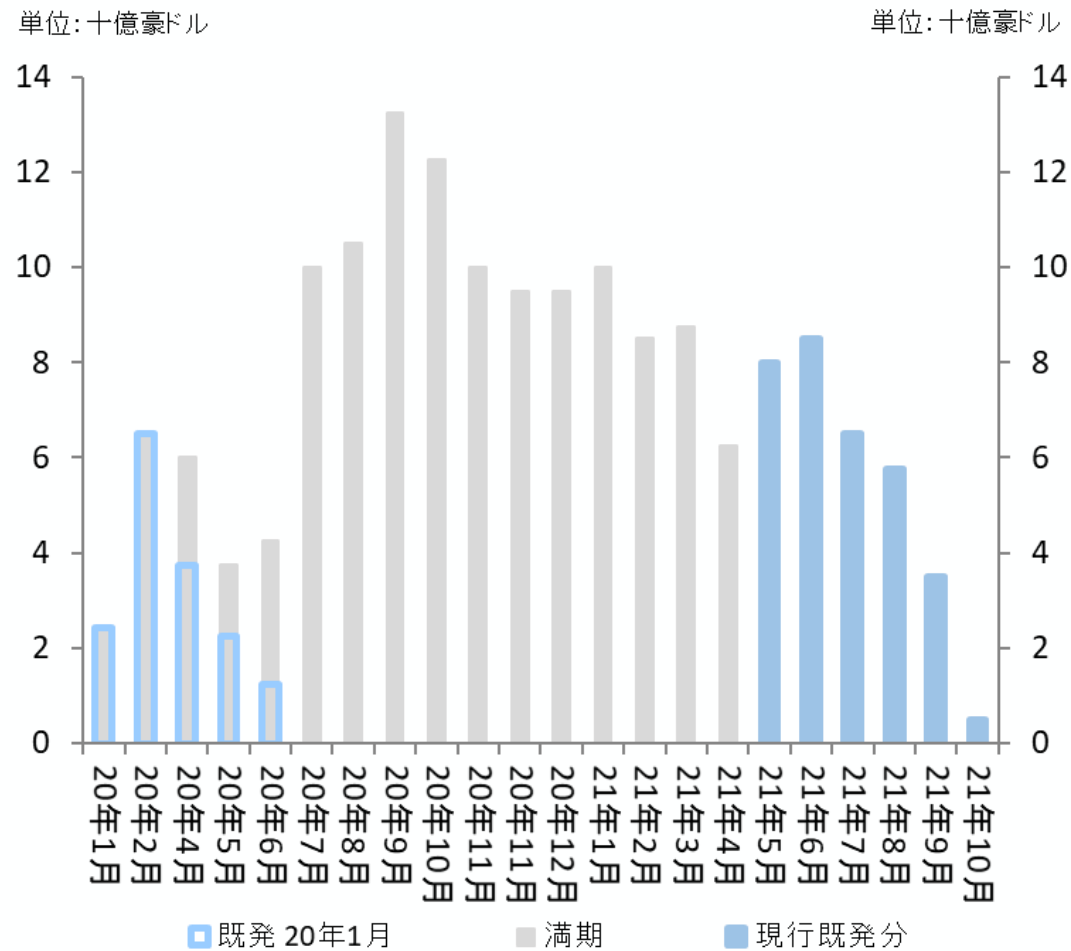
出典：ASX（オーストラリア証券取引所）、AOFM

トレジャリー・ノート発行額の推移

AOFMは、今後もトレジャリー・ノート（TN）の定期発行を継続予定であり、定期的な入札とその規模はキャッシュマネジメント上の需要に応じて決定される。2021-22年度の全体に占めるTN依存度は、前年度と変わらない見通し。



出典: AOFM

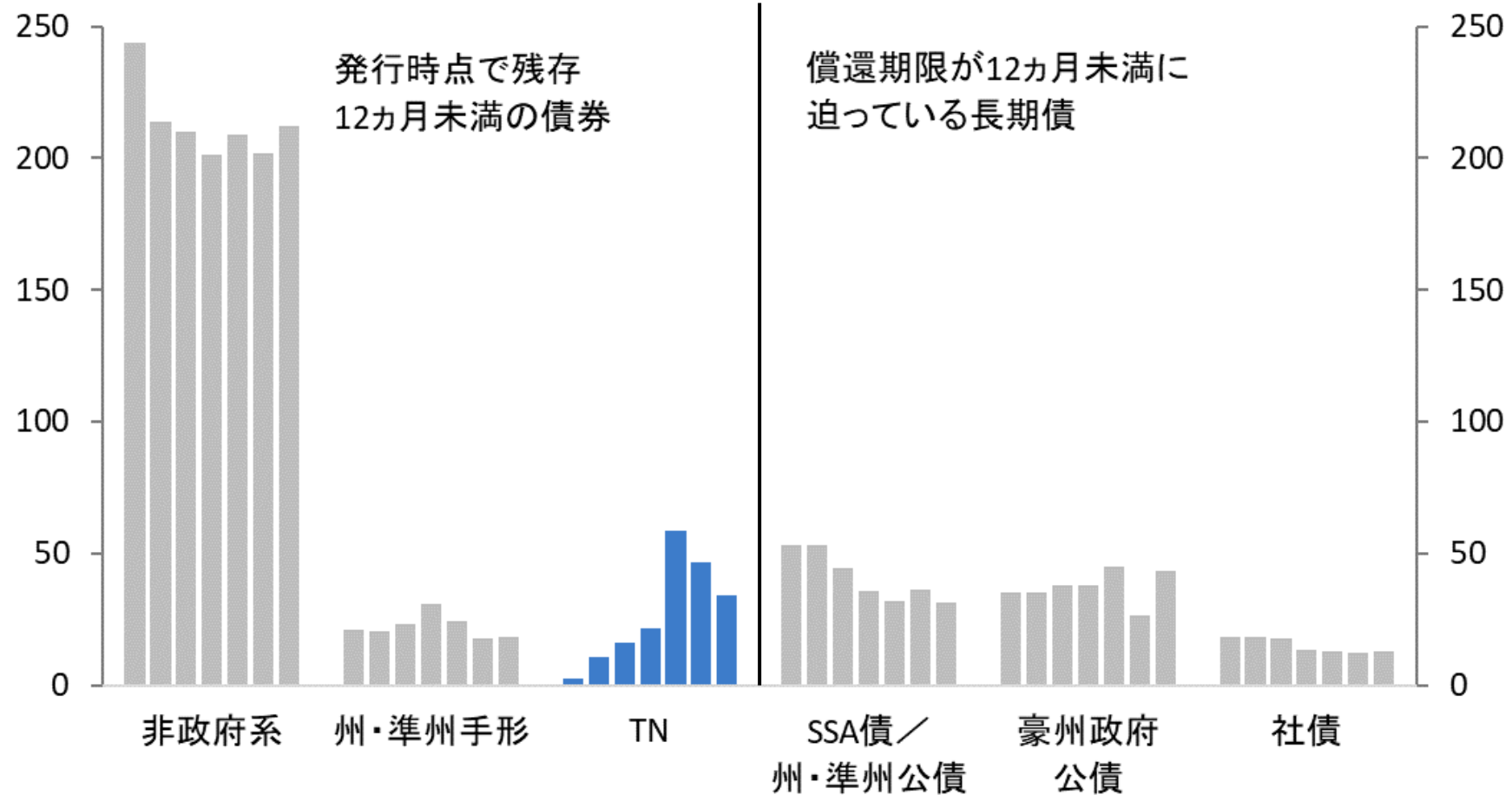


短期債取引におけるトレジャリー・ノートの増額と重要性

2019年6月～2021年3月

単位: 十億豪ドル

単位: 十億豪ドル

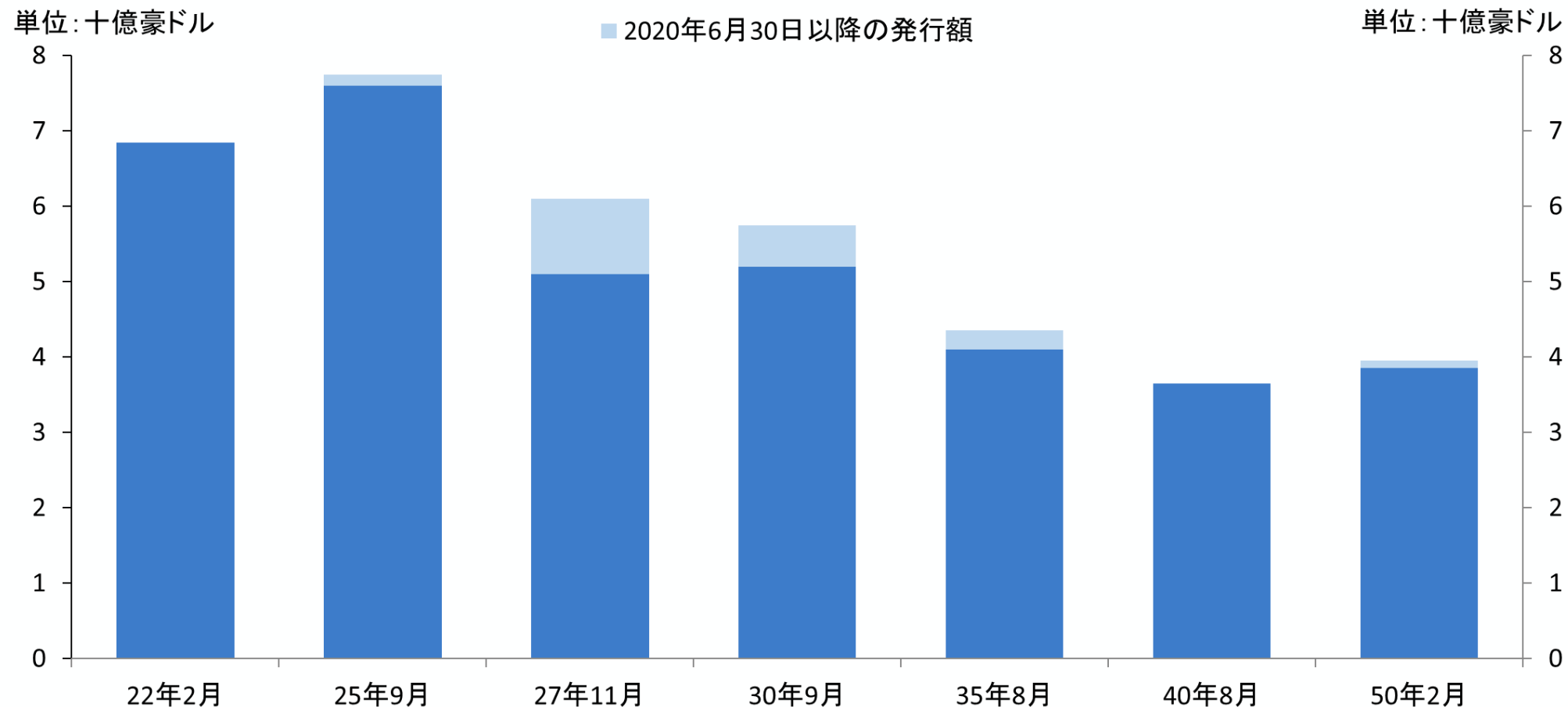


出典: AOFM、RBA (豪州準備銀行)、Bloomberg

発行中のトレジャリー・インデックス・ボンド

表示額はCPI変動を調整していない額面価格

AOFMはトレジャリー・インデックス・ボンド（TIB）市場における流動性の問題を認識しており、市場をサポートするかたち—つまり発行にかかる意思決定においてマーケット・コンディションや発行規模を重要要素として考慮するかたち—での発行を継続していく。また、定期発行による供給も維持される。



出典: AOFM。2021年5月12日時点のデータ。

出来高 – トレジャリー・インデックス・ボンド

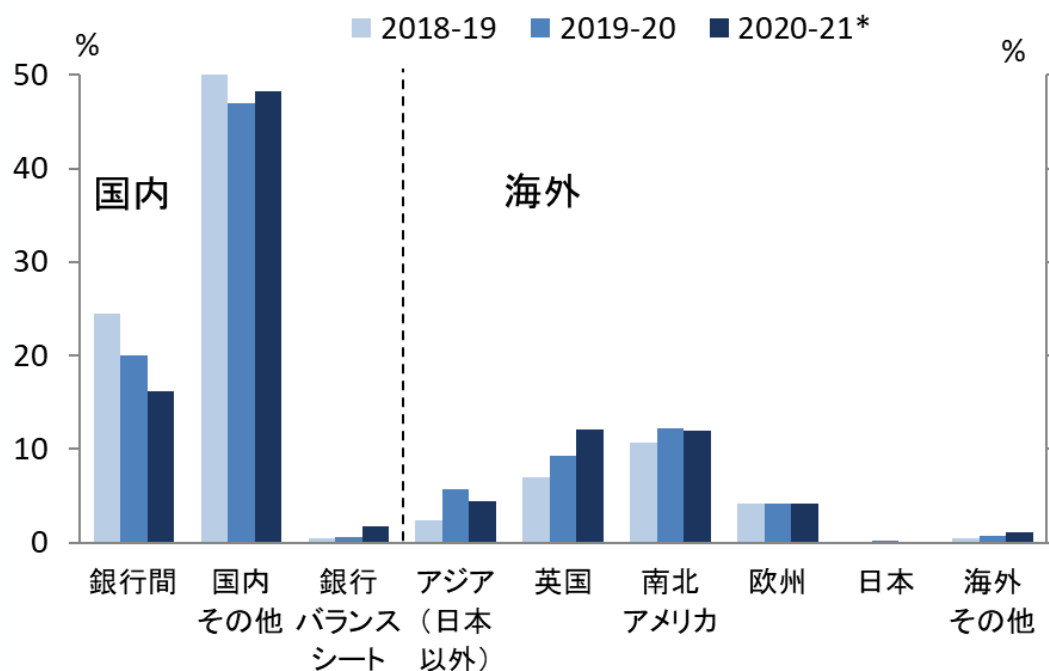
出来高総額490億豪ドル（2019-20年度）

520億豪ドル（2018-19年度）

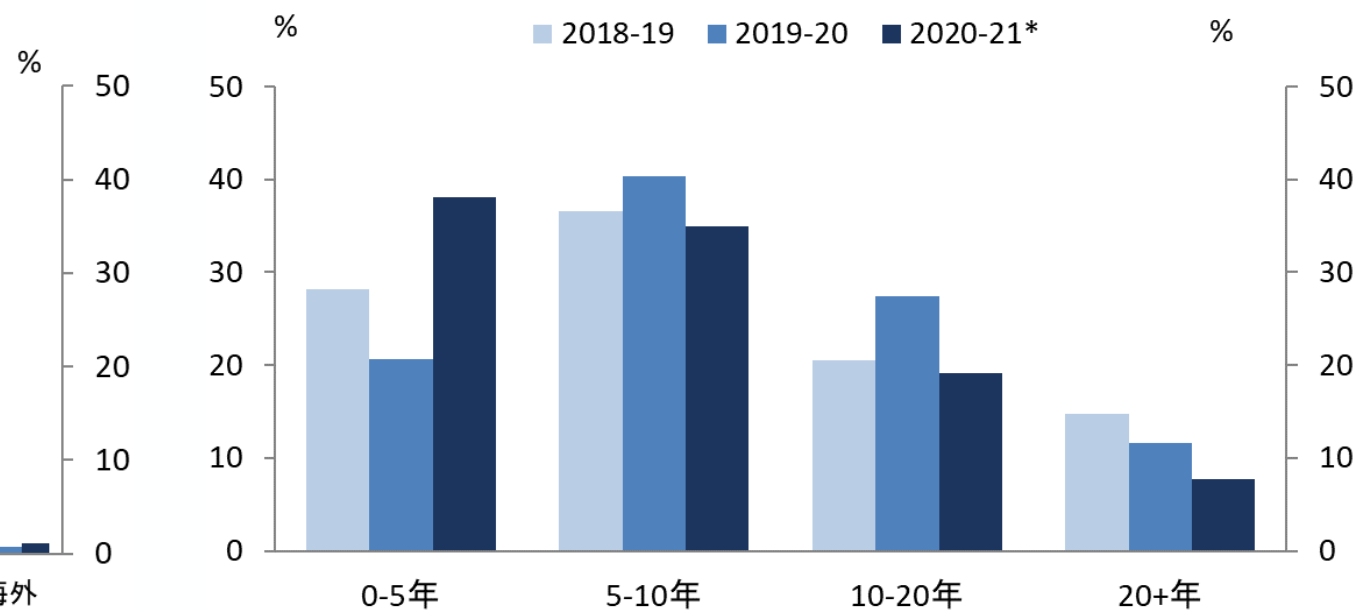
月平均40億豪ドル（2019-20年度）

44億豪ドル（2018-19年度）

カテゴリ別の出来高（パーセント）



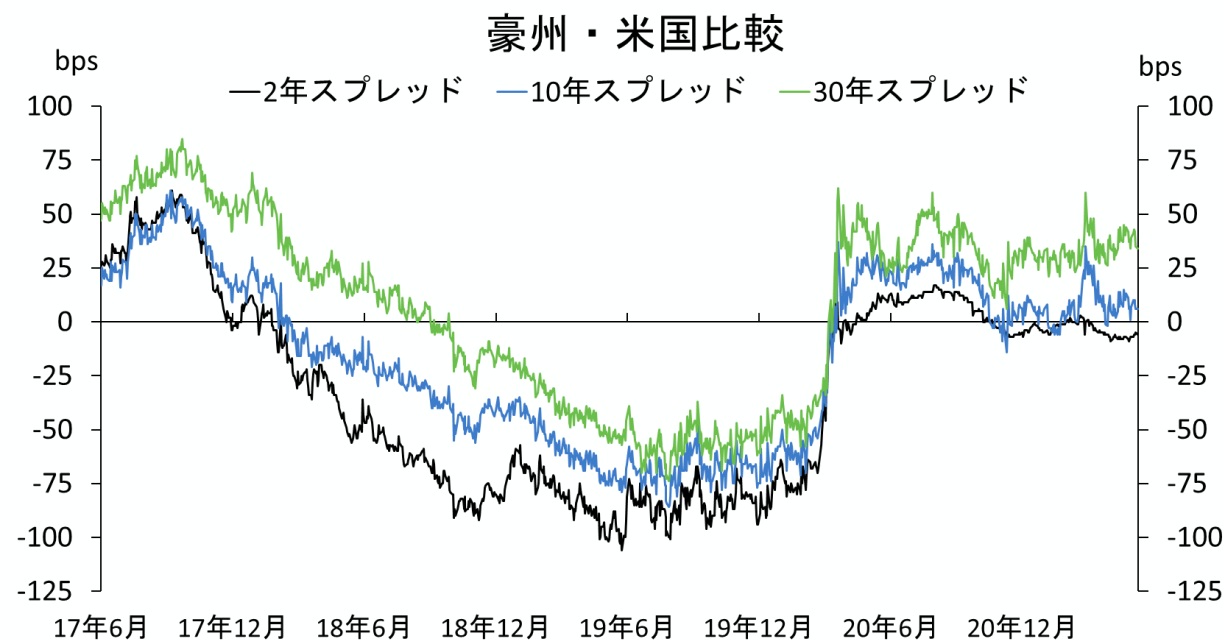
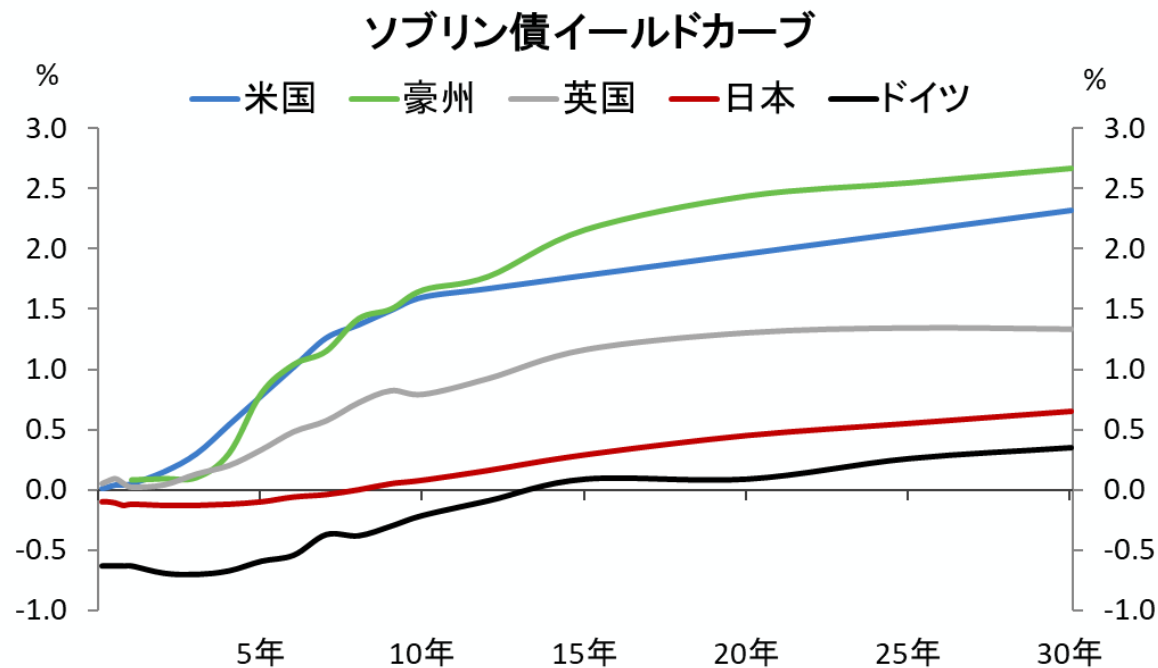
残存期間別の出来高（パーセント）



出典：AOFM。* 2020-21年度分は、2020年7月1日から2021年3月31日までの期間のものです。AOFMは調査回答者からのデータに頼っており、このデータの正確性を保証できません。

オーストラリアのソブリン債スプレッド

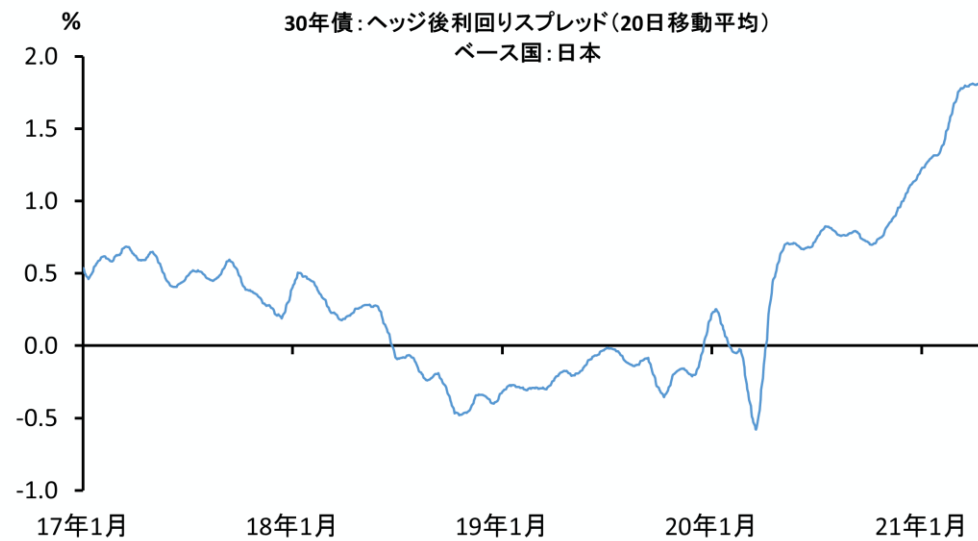
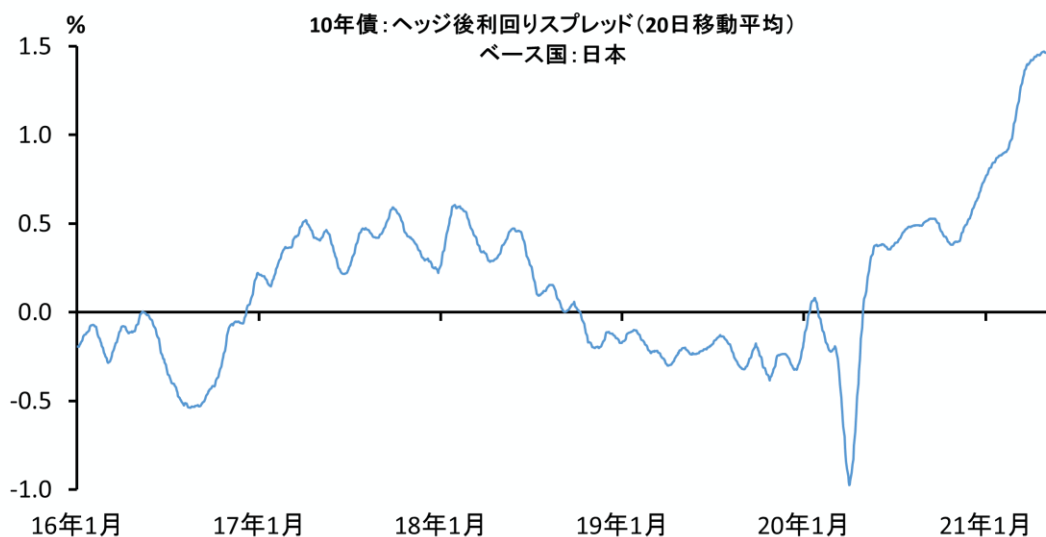
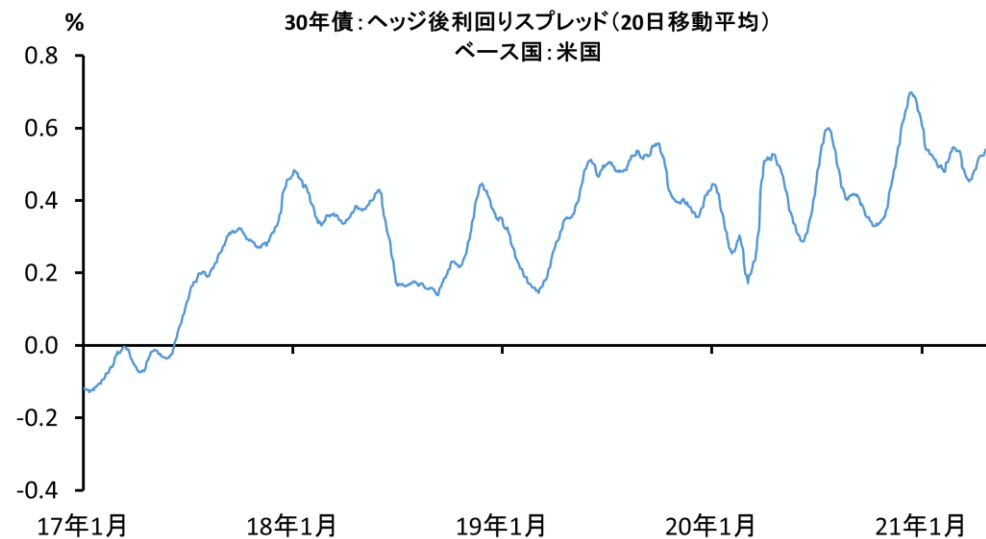
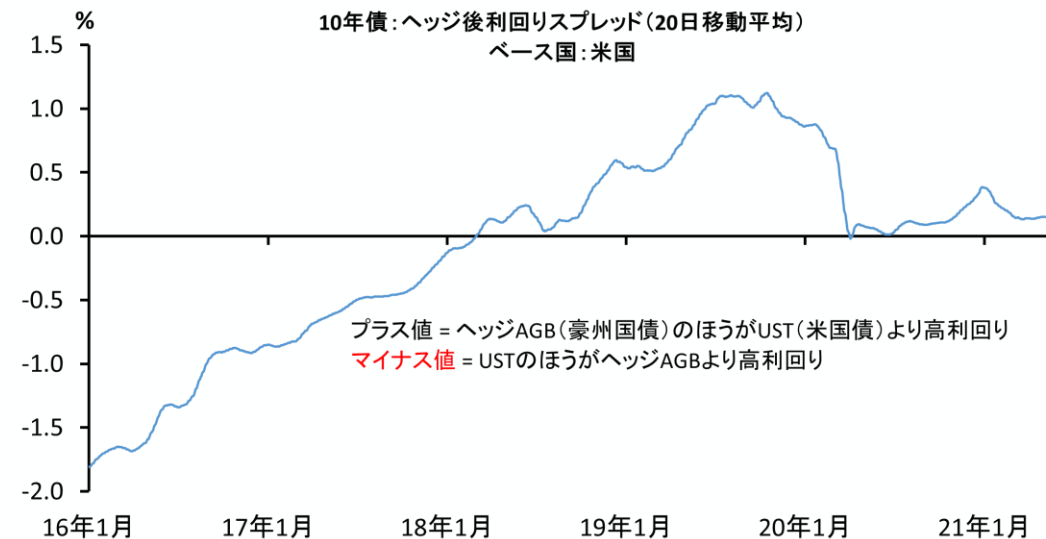
- AGS（豪州政府公債）市場は他の主要ソブリン債市場と比較しても、多くの海外投資家にとって買い入れ・ヘッジの双方でその魅力を維持。
- AGSの豪州国内投資家ベースの内訳は、銀行バランスシートとファンドマネージャーへの割り当てが主な部分を構成しているが、RBAもAGSを大量に保有している。



出典：Refinitiv、2021年5月12日時点のデータ

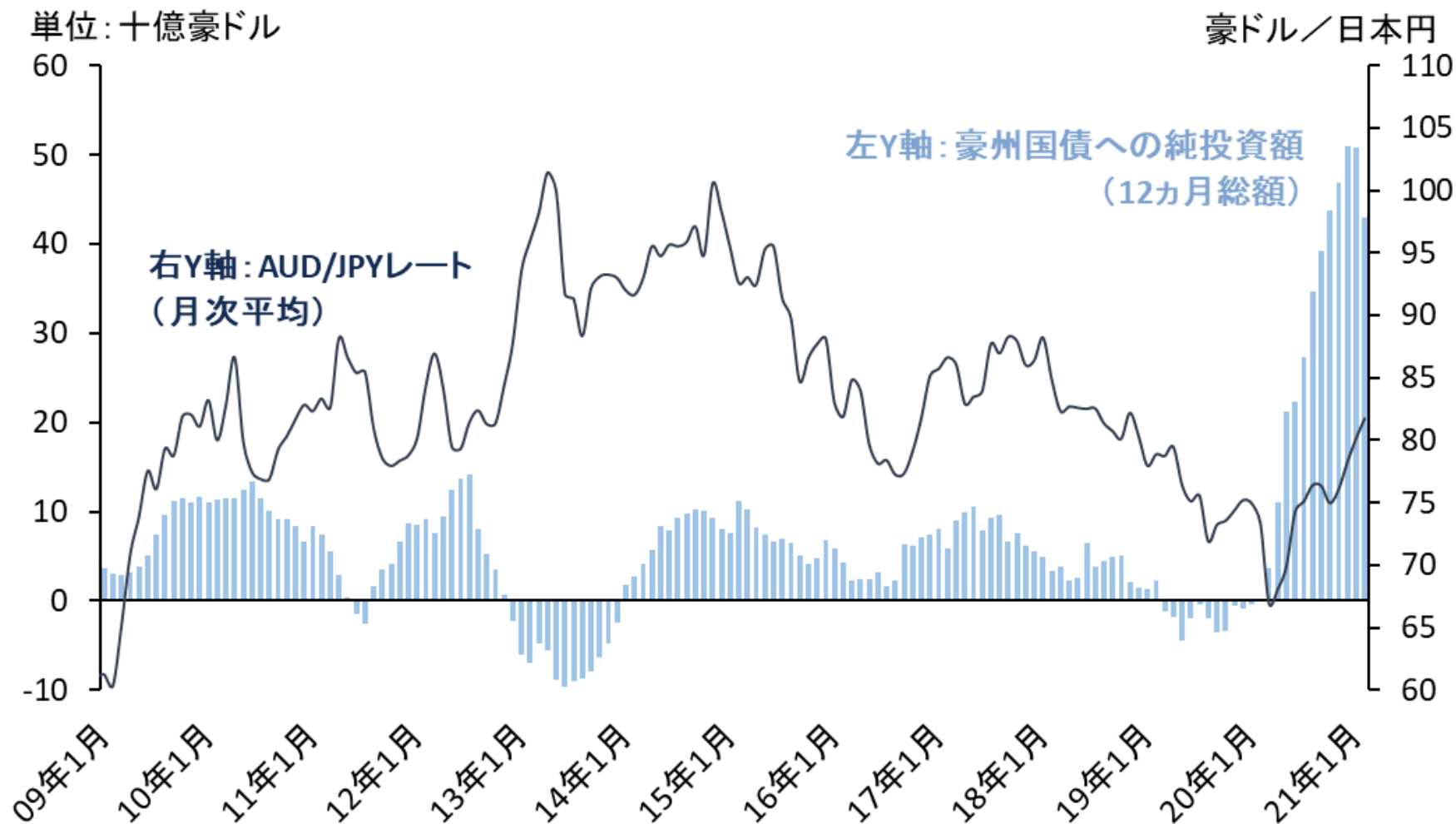
オーストラリアのソブリン債スプレッド

為替予約（3ヵ月）によるローリングヘッジ



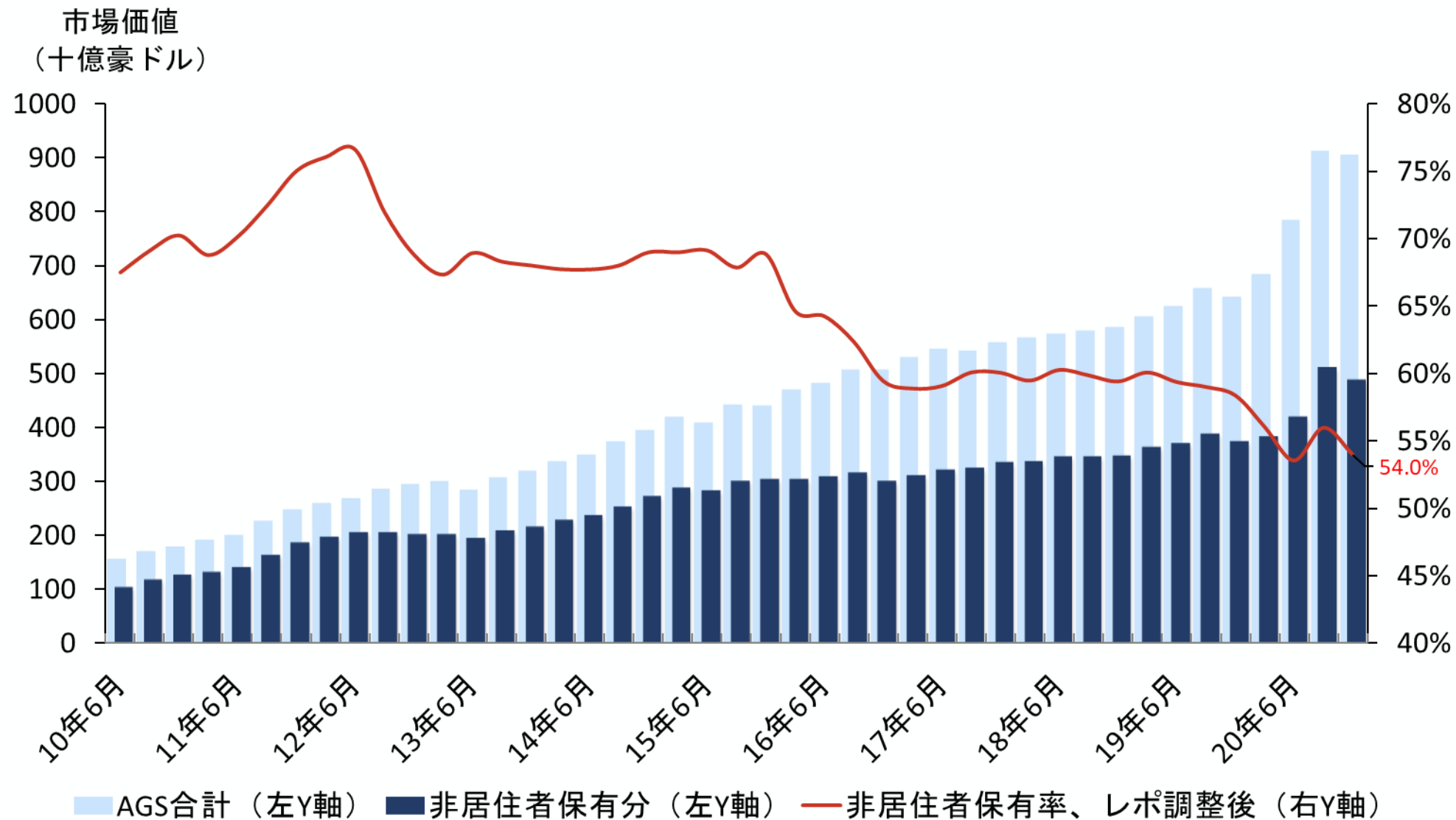
出典：Bloomberg、AOFM

日本の投資家によるオーストラリア国債への純投資額 (単位：10億豪ドル)



出典：財務省（日本）、Bloomberg

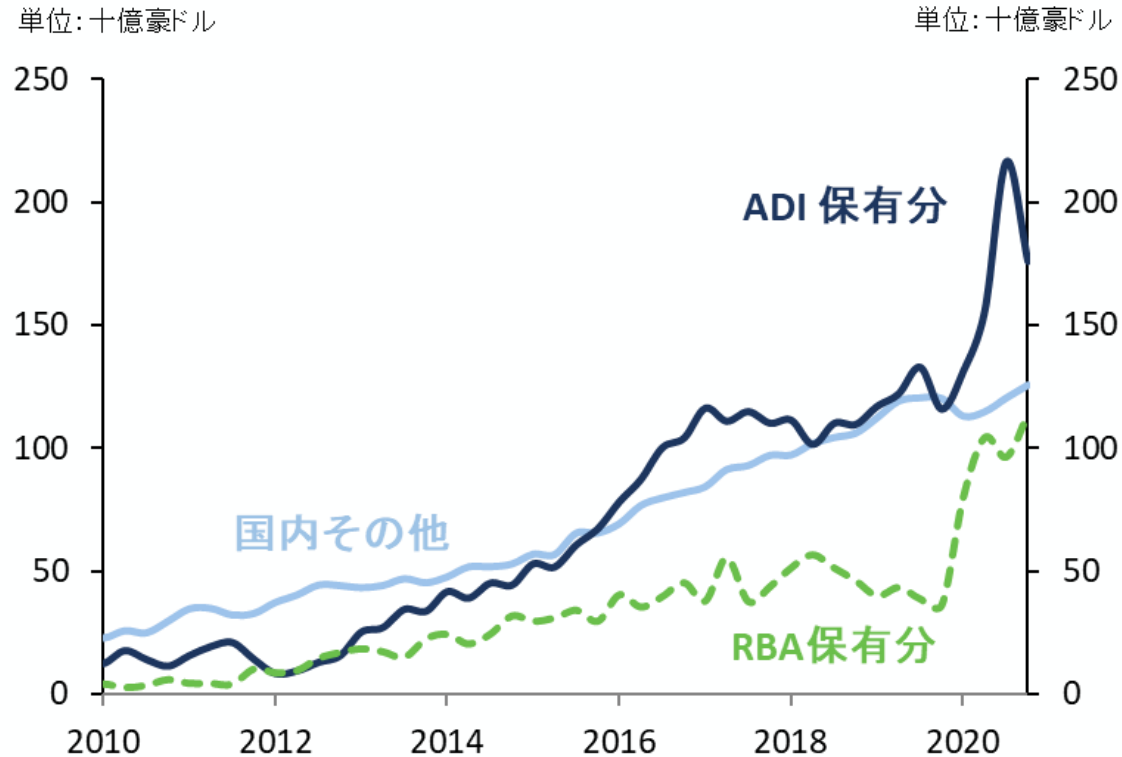
国内居住者・非居住者のAGS保有状況比



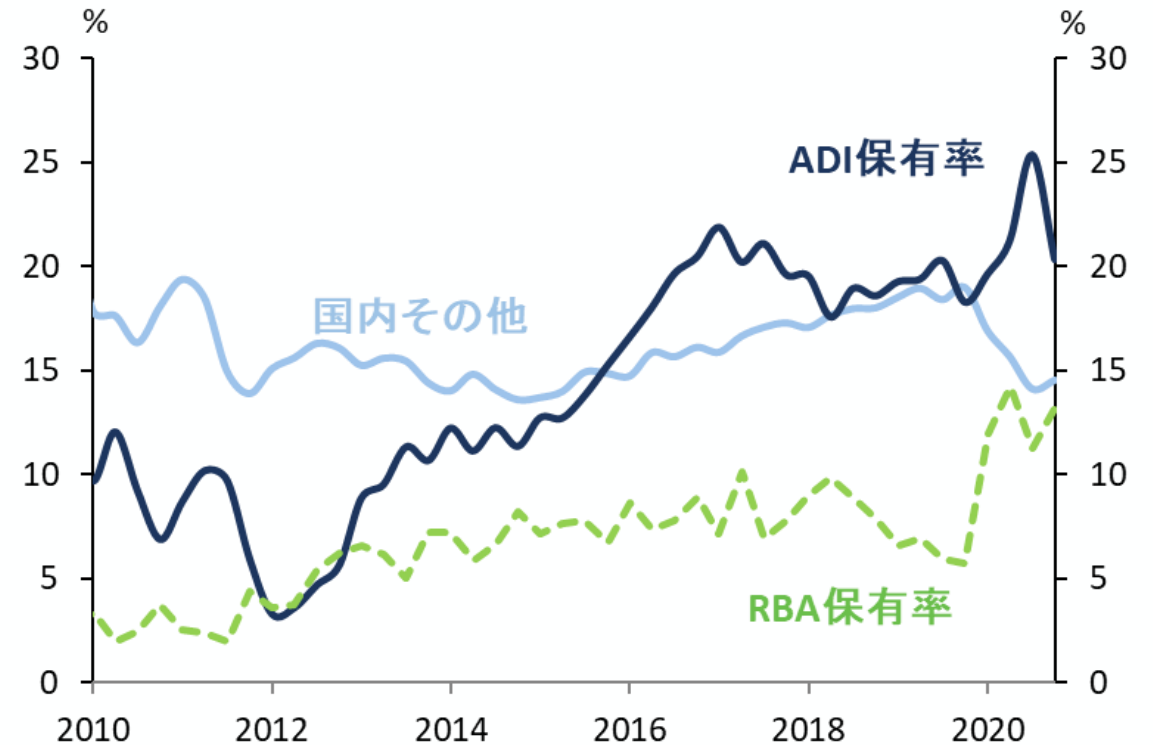
出典：ABS（オーストラリア統計局）、RBA（豪州準備銀行）、AOFM。「AGS（豪州政府公債）」はトレジャリー・ボンド、トレジャリー・インデックス・ボンド、トレジャリー・ノート
を指す。

豪州国内の銀行・非銀行機関のAGB（豪州国債）保有状況比

保有額



豪州国債市場に占める割合



出典：ABS（オーストラリア統計局）。保有額はレポ取引分を調整していない値。

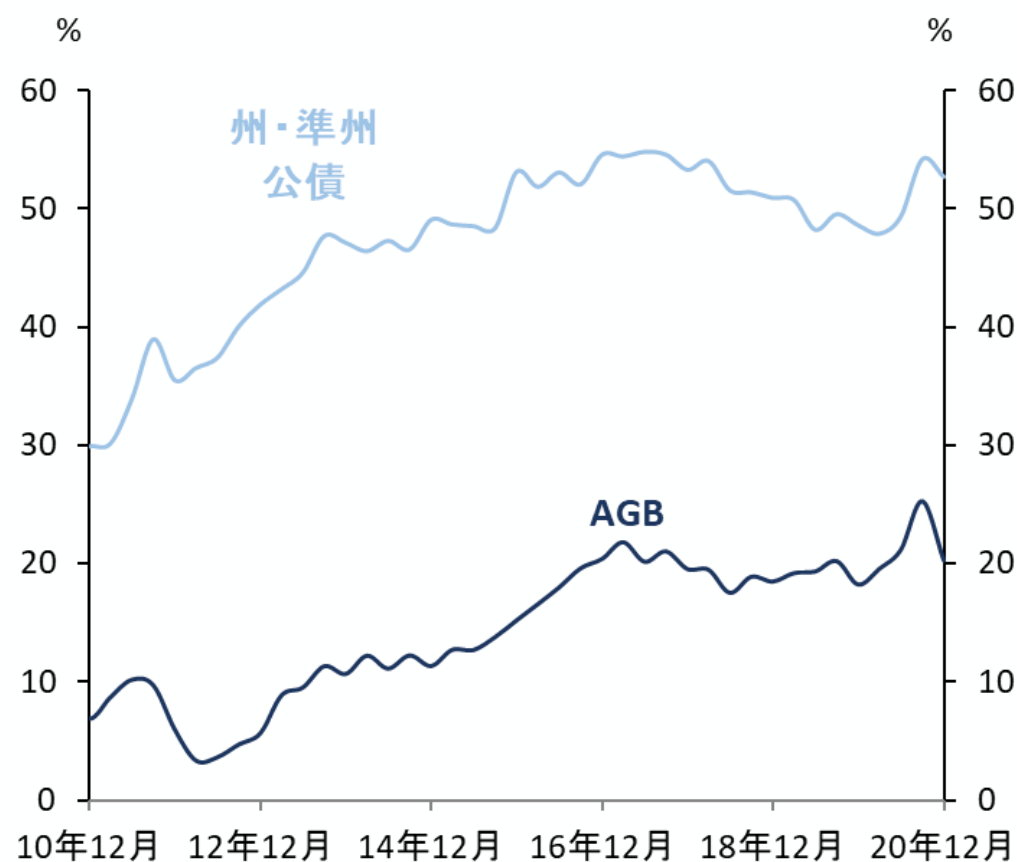
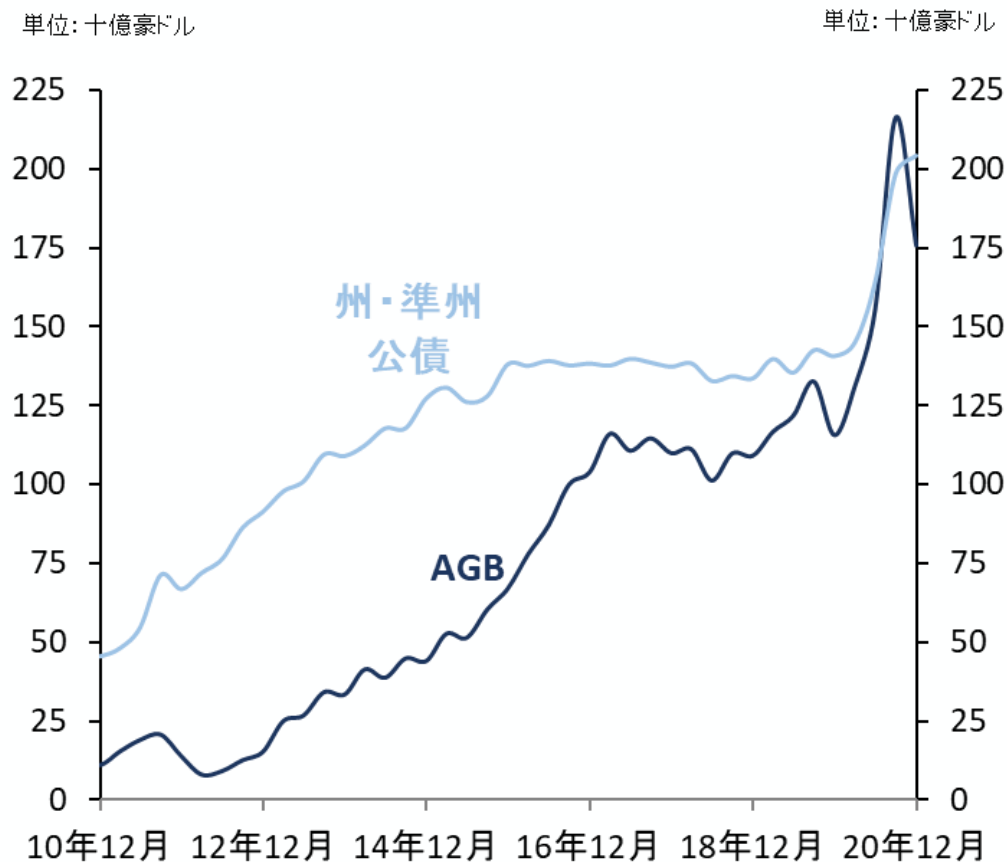
「AGB [豪州国債]」はトレジャリー・ボンドとトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。

* ADI：Authorised Deposit Taking Institutions [公認預金取扱機関]。国内銀行を指す。

国内銀行によるAGB（豪州国債）および州・準州政府債保有状況

保有額

各市場に占める割合

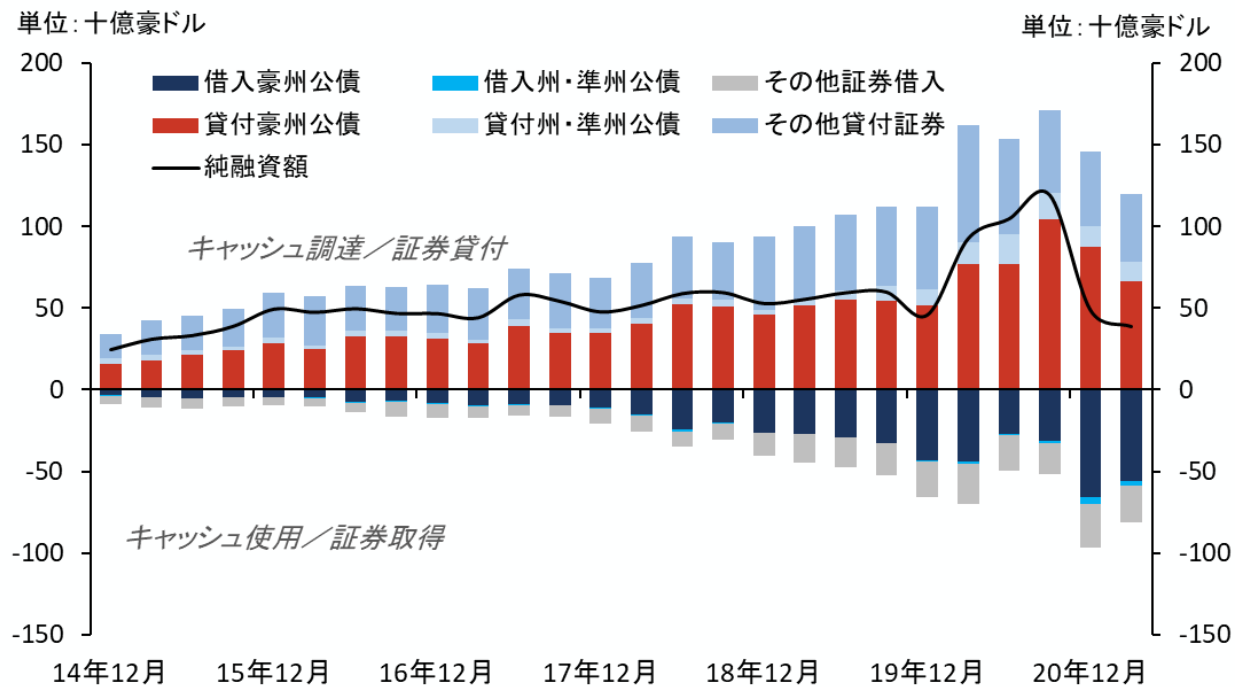


出典：ABS（豪州統計局）。 AGB [豪州政府国債] はトレジャリー・ボンドおよびトレジャリー・インデックス・ボンドを指す。

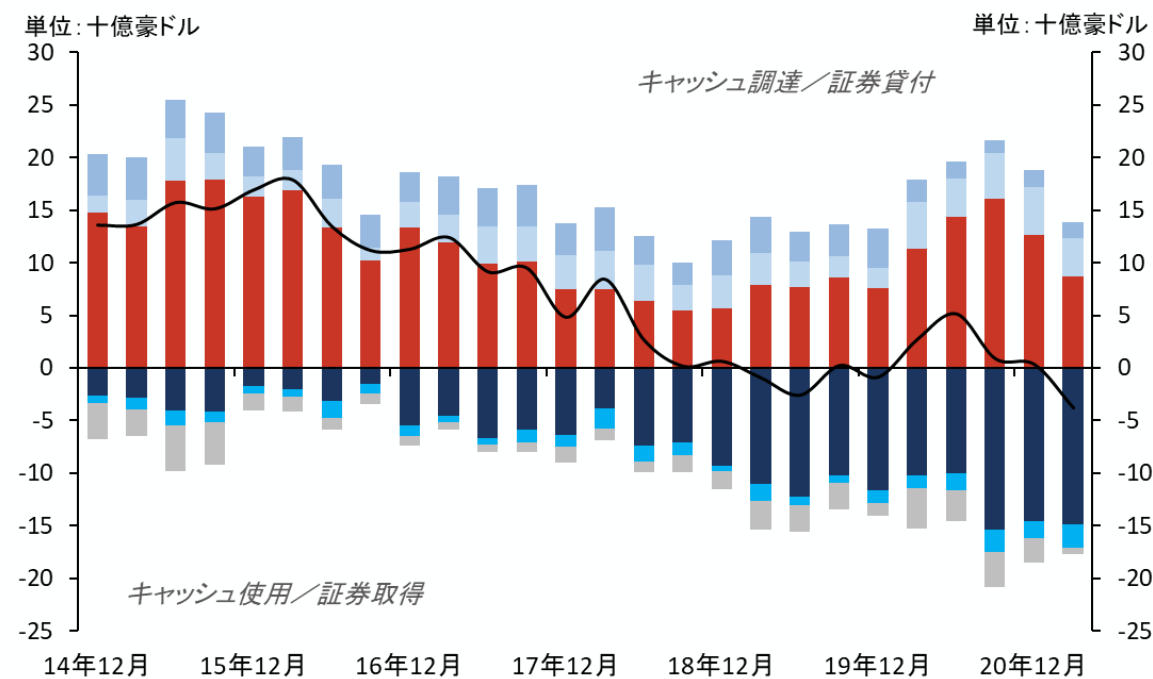
レポ市場の推移と短期資金調達

レポ市場での資金調達費の上昇は、一部の投資家のAGS（豪州政府公債）大量保有能力を限定的なものにする可能性がある。2019年から2020年にかけて、資金調達条件の緩和に伴い非居住者投資家によるレポ使用が増加した。2020年3月以降、RBA（豪州準備銀行）は公開市場操作により金融システムに追加の流動性を注入。こうしたオペは、たとえば国内非銀行機関による投資としてのレポ取引を通じたキャッシュ貸付（右グラフ）など、民間セクターをレポ市場から締め出さない程度のレートで実行。

非居住者によるレポ市場アクティビティ



国内非ADI*によるレポ市場アクティビティ



出典：RBA（豪州準備銀行）。最終データポイント（2021年2月28日）以外は四半期データを使用。

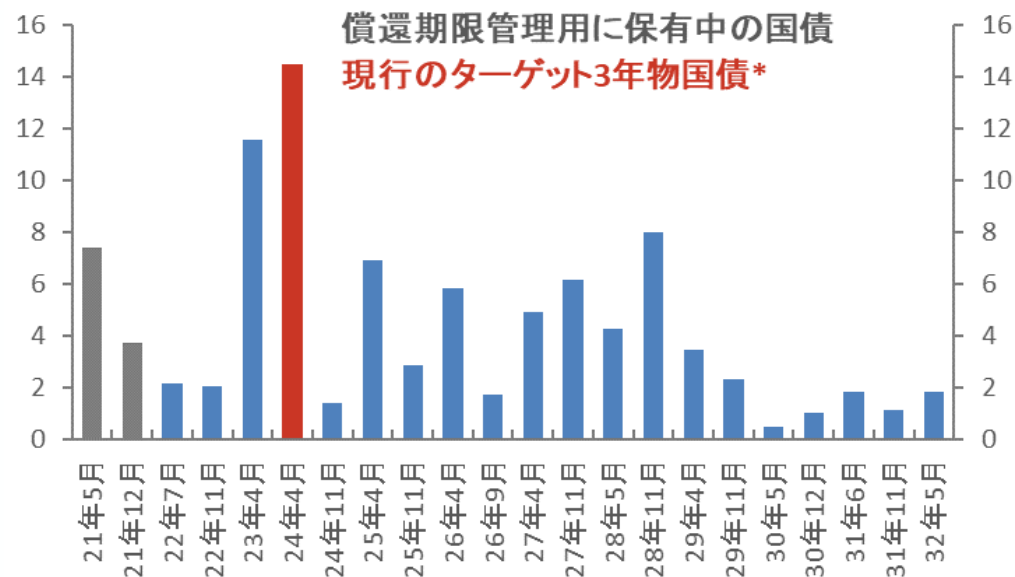
* ADI：Authorised Deposit Taking Institutions [公認預金取扱機関]。国内銀行を指す。

RBAによる国債買い入れプログラム

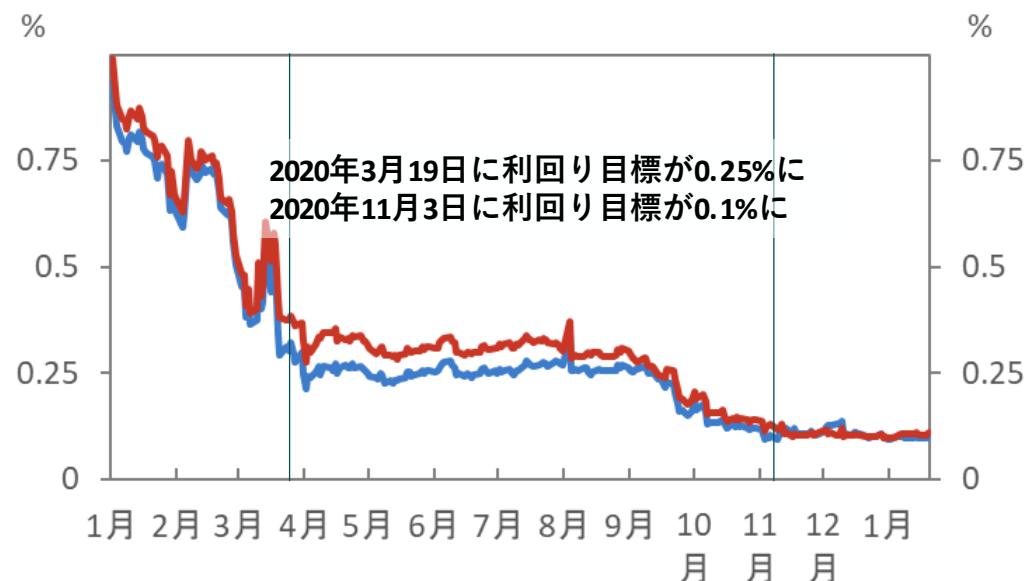
- 公債買い入れプログラム（量的緩和策）として、セカンダリー市場で5年から10年物のトレジャリー・bondと州・準州債 総額2,000億ドル分の買い入れを発表（TBと州・準州債の比率は8:2となる見込み）[^]
- 翌日物金利ターゲットは0.1%
- 必要に応じて3年物公債をセカンダリー市場で買い入れることで、3年物の豪州国債の利回り目標を0.1%前後で維持
- 3年間で金利0.1%のターム・ファンディング・ファシリティー（金融機関向け資金供給策）を2021年6月30日まで提供

RBAのTB保有状況

単位: 十億豪ドル



3年物TBのイールド



出典：AOFM、RBA（豪州準備銀行）。2021年5月12日時点のデータ。*RBAがターゲットとする3年物国債は、残存期間が3年に最も近い国債である。

[^]RBAは2021年7月の理事会を経て、公債買い入れプログラム延長についての判断と、利回り目標維持のための3年物ターゲット債を現行のものから見直すかどうかを発表する予定。

オーストラリア国債

TB (トレジャリー・ボンド) :		発行残高 (AUD)	利回り (%)	修正デュレーション
5.75%	2021年5月15日	25,823,805,000	0.06	0.00
2.00%	2021年12月21日	16,398,000,000	0.02	0.59
5.75%	2022年7月15日	24,762,708,000	0.06	1.12
2.25%	2022年11月21日	26,500,000,000	0.07	1.50
5.50%	2023年4月21日	34,199,708,000	0.08	1.85
2.75%	2024年4月21日	32,900,000,000	0.09	2.83
0.25%	2024年11月21日	33,100,000,000	0.30	3.50
3.25%	2025年4月21日	33,900,000,000	0.46	3.72
0.25%	2025年11月21日	27,900,000,000	0.62	4.48
4.25%	2026年4月21日	34,400,000,000	0.71	4.51
0.50%	2026年9月21日	30,000,000,000	0.85	5.26
4.75%	2027年4月21日	30,699,566,000	0.94	5.28
2.75%	2027年11月21日	28,000,000,000	1.09	6.01
2.25%	2028年5月21日	29,700,000,000	1.21	6.51
2.75%	2028年11月21日	31,100,000,000	1.30	6.84
3.25%	2029年4月21日	32,999,803,000	1.38	7.06
2.75%	2029年11月21日	32,900,000,000	1.48	7.65
2.50%	2030年5月21日	36,600,000,000	1.58	8.10
1.00%	2030年12月21日	37,900,000,000	1.69	9.04
1.50%	2031年6月21日	31,300,000,000	1.74	9.26
1.00%	2031年11月21日	33,200,000,000	1.80	9.89
1.25%	2032年5月21日	23,900,000,000	1.84	10.20
1.75%	2032年11月21日	14,000,000,000	1.88	10.38
4.50%	2033年4月21日	14,800,000,000	1.85	9.60
2.75%	2035年6月21日	8,550,000,000	2.09	11.64
3.75%	2037年4月21日	12,000,000,000	2.22	12.36
3.25%	2039年6月21日	9,600,000,000	2.38	13.79
2.75%	2041年5月21日	13,000,000,000	2.49	15.44
3.00%	2047年3月21日	13,300,000,000	2.64	18.12
1.75%	2051年6月21日	15,000,000,000	2.73	22.08
合計 :		768,433,590,000	ポートフォリオ :	6.6
トレジャリー・インデックス・ボンド		発行残高 (AUD)	利回り (%)	修正デュレーション
1.25%	2022年2月21日	6,840,106,000	-2.50	0.77
3.00%	2025年9月20日	7,742,722,000	-1.71	4.12
0.75%	2027年11月21日	6,100,000,000	-1.12	6.39
2.50%	2030年9月20日	5,742,720,000	-0.66	8.50
2.00%	2035年8月21日	4,350,000,000	-0.21	12.74
1.25%	2040年8月21日	3,650,000,000	0.14	17.39
1.00%	2050年2月21日	3,950,000,000	0.30	25.41
合計 :		38,375,548,000	ポートフォリオ :	8.7

出典：AOFM、Refinitiv。2021年5月14日時点のデータ。

オーストラリア国債は、非居住者の利子源泉課税を免除されている。

トレジャリー・ボンドのマーケットメイカー

トレジャリー・ボンド（中長期債）のマーケットメイキング業務を提供する意志を表明している金融機関の一覧
（アルファベット順に記載）

具体的なアクティビティの度合いは金融機関ごとに異なります。



ご質問・詳細情報はこちらに

ウェブサイト: www.aofm.gov.au

所在地: Australian Office of Financial Management
Treasury Building, Level 3, Newlands Street
Parkes ACT 2600 Australia

お問い合わせ: InvestorRelations@aofm.gov.au

利回り検索には下記をご利用ください:

www.rba.gov.au

ブルームバーグ:

“AOFM Go” (ホームページ)

“ACGB Govt Go” (TBおよびTIB)

“ACTB Govt Go” (TN)

トムソンロイター:

“AOFMINDEX” (ホームページ)

“O#AUTSY=YBAU” (TB)

“O#AUILB=YBAU” or “O#AUTSYIL=” (TIB)

“O#AUTNOTES=YBAU” (TN)

免責事項

本刊行物に記載されている情報は、一般的なご案内のためのものです。記載情報は、法的アドバイスまたはその他の専門家によるアドバイスを成すものではなく、いかなる法域における法令としても依拠されるべきものでもありません。本刊行物は一般的なご案内のみをその意図としているため、概括や一般論としての内容が含まれています。

AOFM（オーストラリア債務管理庁）は最新かつ正確な情報を提供すべくあらゆる合理的な努力をしますが、AOFMおよびオーストラリア連邦のいずれも、その情報の最新性や正確性、または完全性について、一切の責任を負いません。評価見積りや分析、予測、見通し、または将来を見越した記載はすべて、リスクや不確実性および仮定からの影響を受ける可能性があり、これにより実際の結果やパフォーマンスがそうした記載が暗示する将来予測される結果やパフォーマンスと大幅に異なる場合があります。AOFMは、そうした内容や情報の使用ないしそれらへの依拠に際しては本文書の読者が自らの技能を用い、注意を払うこと、あるいは適切な場合においては専門家によるアドバイスを受けることを推奨します。

AOFMおよびオーストラリア連邦は、明示的か暗示的に関わらず、一切の保証や約束、表示担保責任も負わないものとし、本刊行物に記載されている情報の使用やそうした情報への依拠から発生する、あるいはそうした使用や依拠に関連して発生するいかなる損失・損害（偶発的または派生的な損失・損害を含む）についても責任を負わないこととします。

著作権について

本刊行物の知的財産所有権について

本刊行物の著作権（および存在する場合はその他の知的財産権）は、別途注記がない限り、Australian Office of Financial Management（AOFM：オーストラリア債務管理庁）が所有しています。

クリエイティブ・コモンズ・ライセンスについて

連邦国章（下記を参照）やAOFMのロゴ、「Market Makers [マーケットメイカー]」の項に記された一連のロゴ、および著作権を所有する第三者を情報源とする情報を除き、本刊行物に記載されている内容はすべて、Creative Commons Attribution BY 4.0 International [クリエイティブ・コモンズ表示 4.0 国際] ライセンスにより使用許諾されています。なお、第三者データを当該の第三者からの同意なしに複製することは禁じられています。



Creative Commons Attribution BY 4.0 International ライセンスは、著作の出典の表示を条件として、本刊行物の複製や頒布、伝播・発信、翻案を認める標準形式のライセンス同意です。ライセンス使用条件の概要は<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/>にて、またライセンス使用条件の全文は<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode>にてご確認ください。

AOFMは、本刊行物（およびそれを情報源とする内容）の出典の表示を以下の文言で行うことを希望します。

出典：Australian Office of Financial Management [オーストラリア債務管理庁] により [クリエイティブ・コモンズ表示 4.0 国際](#) ライセンスに基づいて使用許諾された情報。

Australian Office of Financial Management は、必ずしもこの刊行物の内容を支持するものではありません。

連邦国章の使用について

連邦国章 [Commonwealth Coat of Arms] の使用が認められる条件は、「It's an Honour」のウェブサイト上で定められています（www.itsanhonour.gov.au をご確認ください）。

お問い合わせ

使用許諾や本書の使用についてのお問い合わせは、enquiries@aofm.gov.au までご連絡ください。